

PROTECH®

HD View Finder
多機能HDビューファインダー

HDF-700 HDF-700SK HDF-700/S

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
なお、取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう
大切に保管してください。

Operating Instructions

Before operating the system, please read this manual
thoroughly and keep it for future reference.

この製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害(情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

取扱説明書の記載内容を守らないこと、あるいは取扱説明書の記載内容の誤記、等により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用の前に、この『安全上の注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上の注意は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容になっていますので、必ずお守りください。

表示と図記号の意味は次のようになっています。



警告

“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されること”を示します。

- 煙が出ている、変なおいや音がする等の異常が発生した場合は、電源スイッチを切る！
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えたり、破損した場合は、電源スイッチを切る！
- 本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切る！
- 本機の内部に異物などが入った場合は、電源スイッチを切る！

※そのまま使用すると感電・事故を起こす恐れがあります。

お買い上げの販売店 または PROTECHサポートセンターにご相談ください。



注意

“取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定されること”を示します。



禁止

- 本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！

こぼれて、本機内部に入ると、発熱や火災、感電など、故障や事故を起こす恐れがあります。



禁止

- 機器の開口部から異物を差し込んだり、落としこんだりしない！

発熱や火災、感電など、故障や事故を起こす原因となります



水ぬれ禁止

- 機器が水、汗、海水などの液体で濡れたりしないようにする！

発熱や火災、感電など、故障や事故を起こす原因となります

雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。



水場禁止

- 水などの液体が使われたり、かかったりする場所で使用しない！

発熱や火災、感電など、故障や事故を起こす原因となります



分解禁止

- 本機を分解、改造、修理しない！

発熱や火災、感電など、故障や事故を起こす原因となります

点検・整備・修理は、販売店またはPROTECHサポートセンターにご依頼ください。

目次

HD ビューファインダー HDF-700

HDF-700 目次

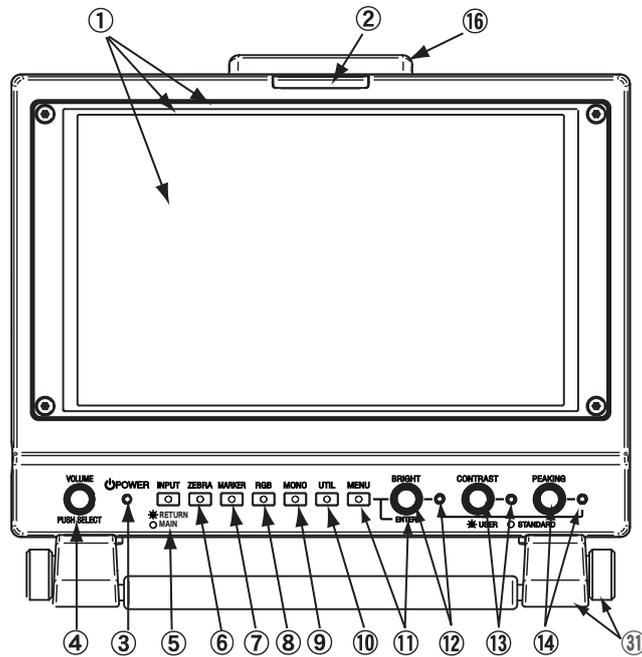
Names and Functions of Parts	4
各部名称と働き	
Front panel	4
前面パネル	
Rear panel	10
背面パネル	
Left side, Right side,Upper and Bottom	13
左側面, 右側面, 上面, 下面	
Fixing	14
組み立て方法	
Location Stand	14
ロケーションスタンド	
Studio Kit SK-700	15
スタジオキット	
Swing Arm STF-100	16
スイングアーム	
Hood HFC-700	18
フード	
Connection	19
接続方法	
Adjustments and Settings	25
調整・設定	
Accessories	36
付属品	
Dimensions	37
外形寸法図	
Specifications	38
仕様	

各部名称と働き

HD ビューファインダー HDF-700

HDF-700 各部名称と働き

フロントパネル



① 液晶画面

スクリーンは 7インチ液晶で、画面寸法は 152.4mm×92.4mm です。プロテクターで保護されています。

② フロントタリー表示LED (赤/緑)

フロントタリーは、TALLY IN 1 のタリー信号で 赤 (RED)/緑 (GREEN) に点灯します。
または、TALLY IN 2 のタリー信号では 赤 のみ点灯します。

TALLY IN 1 コネクタの場合	緑 : タリー信号の電圧が 2 - 4 V のとき点灯
	赤 : タリー信号の電圧が 4 - 5 V のとき点灯
	タリー信号の電圧が 0 V のとき消灯

TALLY IN 2 コネクタの場合	赤 のみ : タリー信号入力、接点の short のとき点灯
--------------------	--------------------------------

また、TC TALLY 機能を搭載しています。TC TALLY は、赤 のみ点灯します。

TC TALLY : レッドタリーは、メニューで TC TALLY に設定できます。

TC TALLY は、TC信号をエンベッドされた HD-SDI 信号が SDI(HD/SD) IN 1 またはRET IN に入力しているとき表示します。

フロントパネル

③ POWER 電源表示LED

POWER スイッチが ON のとき点灯します。

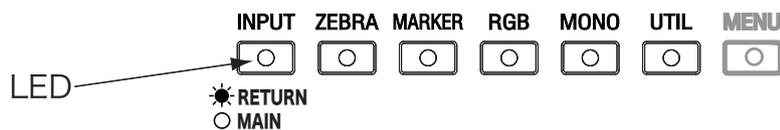
④ VOLUME / PUSH SELECT モニタースピーカー・ヘッドホン音量調節ボリューム/モニターCH選択スイッチ

つまみを回して、背面のモニタースピーカーまたはヘッドホンでモニターする音量を調整します。
このつまみ(ボタン)を順次押すと、モニターする信号(モニタースピーカーまたはヘッドホンへ出力される信号)が切り替えられます。CH 1&2→3&4→1→2→3→4→5→6→7→8→ の順に切り替わります。

⑤ INPUT 入力選択スイッチ

INPUT 切替スイッチを押して、入力映像信号を順に切り替えます。
SDI(HD/SD) IN 1 [SDI-MAIN]→ RET IN [SDI-RETURN]→ANALOG (HD) Y/Pb/Pr [COMPONENT]→ の順に切り替わります。
入力をリターン信号(RET INコネクタ)に ズームリモコンの操作で切り替えると INPUT スイッチのLEDが点灯します。

表示	入力信号	入力コネクタ
[SDI-MAIN]	SDI (HD/SD)信号	SDI(HD/SD) IN 1 コネクタ
[SDI-RETURN]	SDI(HD/SD)リターン信号	RET IN コネクタ
[COMPONENT]	アナログ (HD) コンポーネント信号	ANALOG Y/Pb/Pr コネクタ



⑥ ZEBRA ゼブラ表示ON/OFFスイッチ

ゼブラ表示を ON/OFF 切替えます。
ゼブラ表示レベルの調整, ZEBRA/FILLの切替えは、メニューで設定できます。

⑦ MARKER マーカー選択スイッチ

マーカー表示を 順に切り替えます。ユーザー設定ができます。

- 16:9
- ↓ 16:9 / +(center marker)
- ↓ 4:3
- ↓ 4:3 / +
- ↓ 16:9 / 4:3
- ↓ 16:9 / 4:3 / +
- ↓ CROSS HATCH(LARGE)
- ↓ USER setting
- ↓ OFF(LED lights off)

フロントパネル

⑧ RGB ブルーオンリー/グリーンオンリー/レッドオンリー切替スイッチ

ブルーオンリー→グリーンオンリー→レッドオンリー→フルカラー→の順に切り替えます。



⑨ MONO モノクロ/カラー切替スイッチ

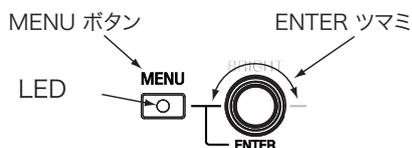
画面表示のカラー, モノクロ の切替をします。

⑩ UTIL ユーティリティ選択スイッチ

ユーティリティ(測定器機能)を順次切り替えます。ユーザー設定で機能の選択,配置,サイズの選択等ができます。



⑪ MENU メニュー表示ボタン / ENTER メニュー項目選択・入力設定ツマミ



MENU メニュー表示ボタン： MENU ボタンを押すと、メニューが画面に表示されます。ボタンのLEDが点灯します。

MENU ボタンのLED が点灯しているときボイタンを押すとカーソルがもどります。

ENTER 選択・入カツマミ(ボタン)： ENTER ツマミを回して、メニューの項目、設定項目、設定値を選択します。

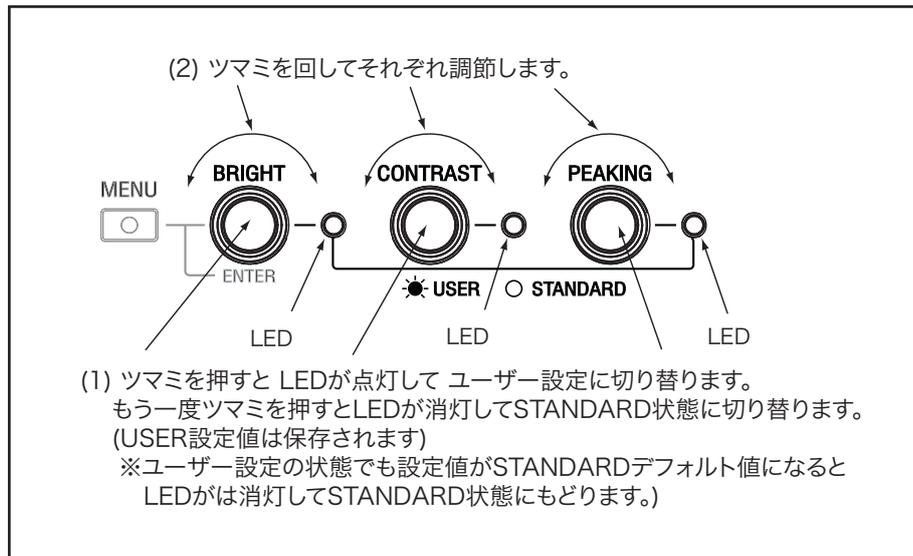
カーソルの項目でツマミを押すと、その項目が確定し、カーソルが次にアクセスします。

※ メニューの内容は、8-9 ページを参照してください。

注意：各機能は、信号が入力されているとき動作、操作ができます。

信号が入力されているとき操作,設定していた機能は、信号が遮断されると操作できなくなります。

フロントパネル



⑫ BRIGHT 明るさ調節切替プッシュスイッチ/調節ツマミ / LED ユーザー設定表示

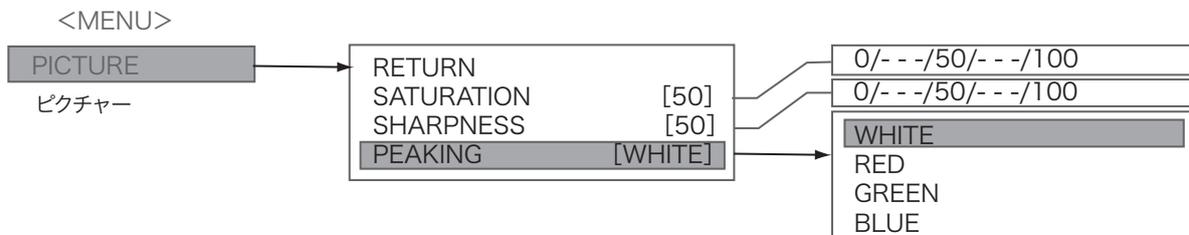
このツマミを押すとユーザー設定と STANDARD 標準設定 (デフォルト) とが切替えます。
 ユーザー設定のとき LED 表示が点灯します。BRIGHT (明るさ) は、ツマミを回して調節します。
 STANDARD (デフォルト標準値) は、BRIGHT = 50 に設定されています。

⑬ CONTRAST コントラスト調節切替プッシュスイッチ/調節ツマミ / LED ユーザー設定表示

このツマミを押すとユーザー設定と STANDARD 標準設定 (デフォルト) とが切替えます。
 ユーザー設定のとき LED 表示が点灯します。コントラスト は、ツマミを回して調節します。
 STANDARD (デフォルト標準値) は、コントラスト = 80 に設定されています。

⑭ PEAKING ピーキング調節切替プッシュスイッチ/調節ツマミ / LED ユーザー設定表示

このツマミを押すとユーザー設定と STANDARD 標準設定 (デフォルト) とが切替えます。
 ユーザー設定のとき LED 表示が点灯します。ピーキングレベル は、ツマミを回して調節します。
 STANDARD (デフォルト標準値) は、ピーキングレベル = 0 に設定されています。
 ピーキングの表示色を、メニューで WHITE/RED/GREEN/BLUE から選択することができます。



注意：各機能は、信号が入力されているとき操作ができます。
 信号が入力されているとき操作、設定されていた機能は、入力が遮断されると操作できなくなります。

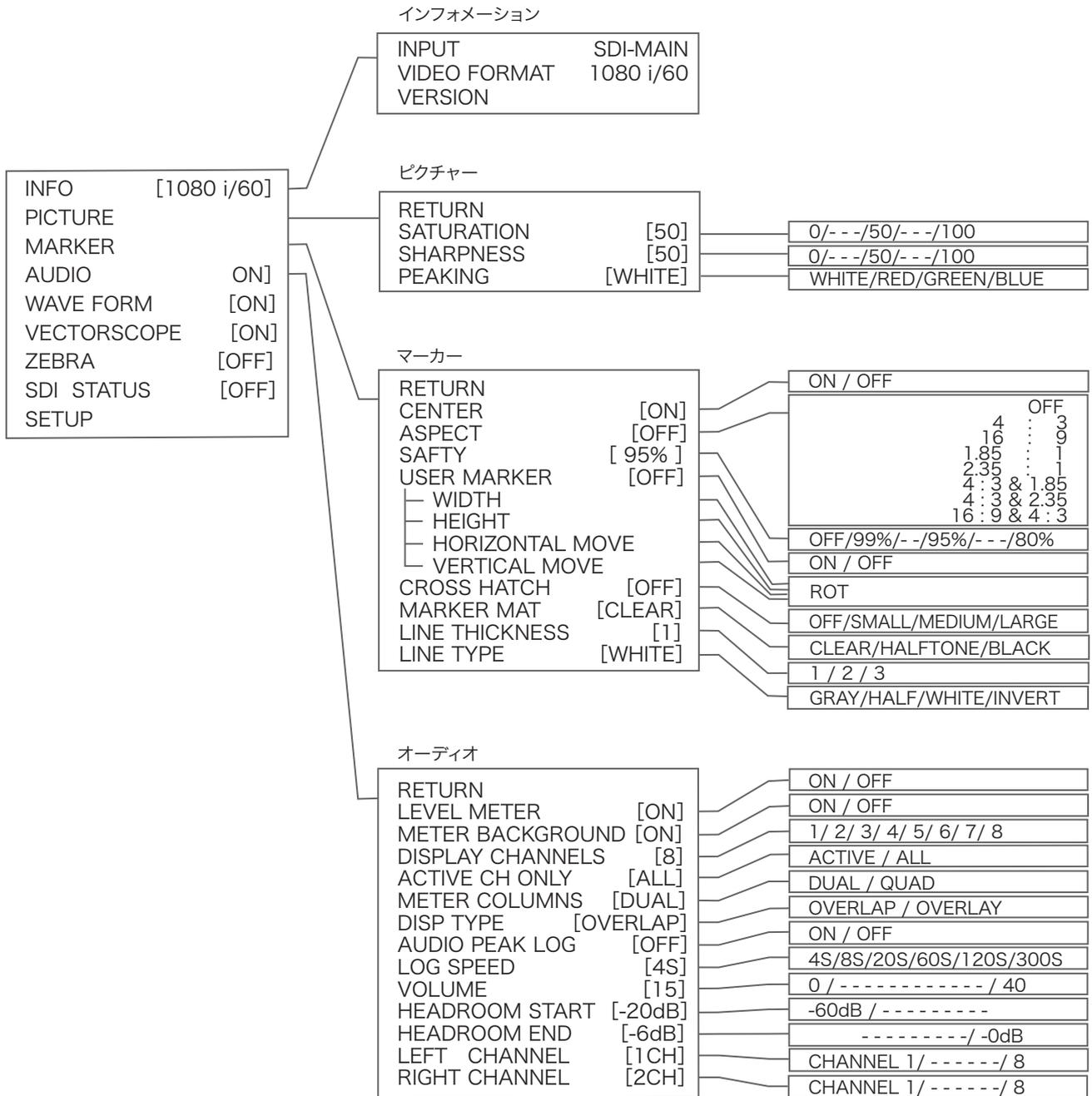
MENU list

メニュー項目

<MENU> メニュー

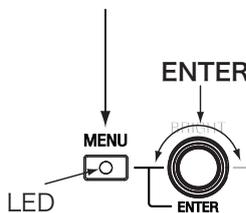
<設定項目[工場出荷時設定値]>

< 設定値 >



MENU メニュー表示ボタン / ENTER メニュー項目選択・入力設定ツマミ

MENU ボタン : MENU ボタンを押すと、メニューが画面に表示されます。ボタンのLEDが点灯します。
MENU ボタンのLED が点灯しているとき、MENU ボタンを押すとカーソルが前へもどります。



ENTER ツマミ : MENU ボタンのLED が点灯しているとき、
ENTER ツマミを回して、メニューの項目、設定項目、設定値を選択します。
ENTER ツマミを押すと、カーソルの項目が確定し、カーソルが次にアクセスします。

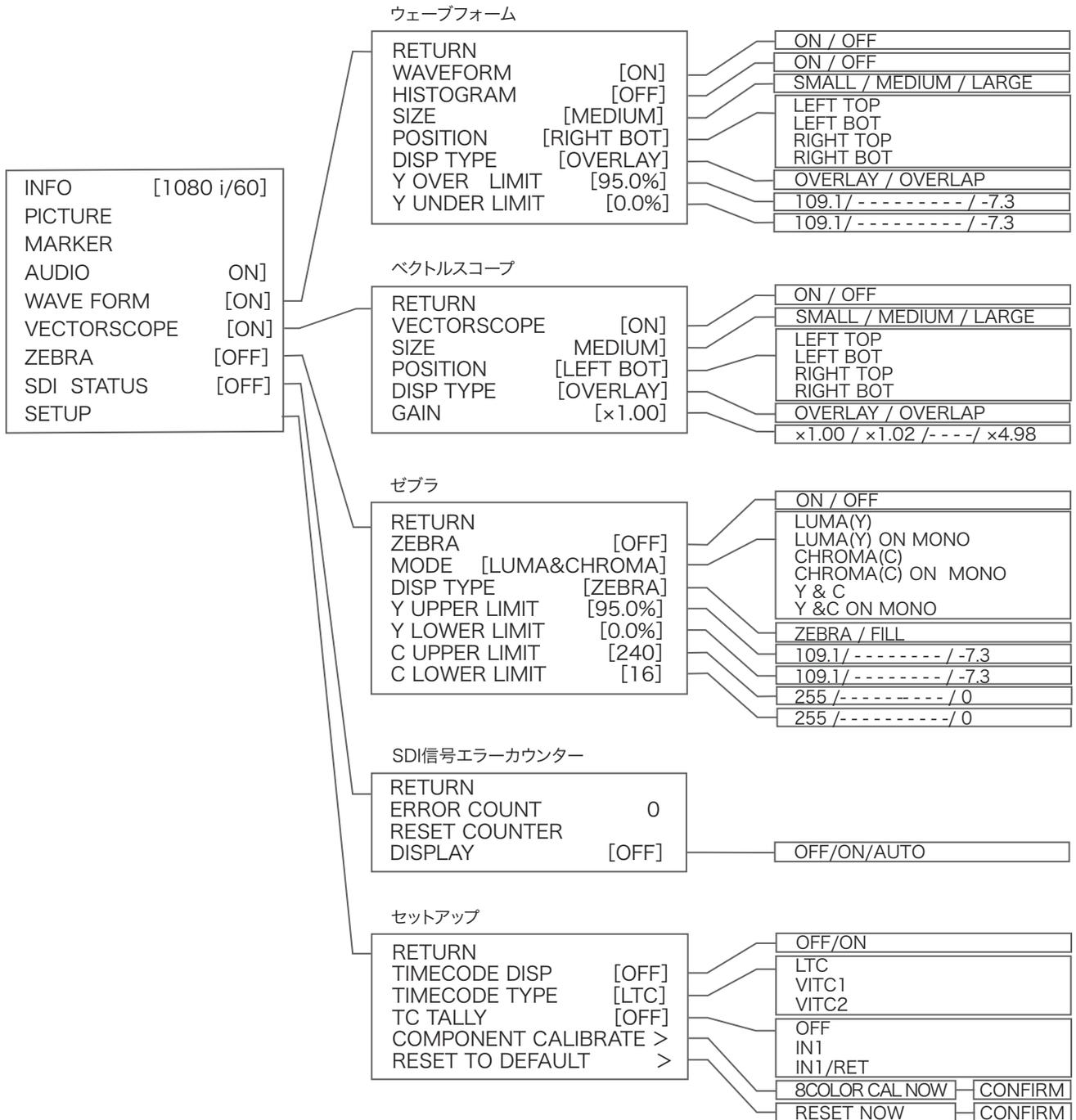
MENU list

メニュー項目 (つづき)

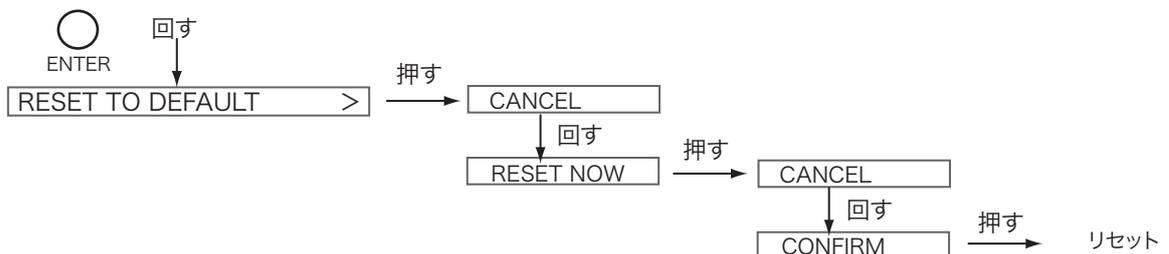
<MENU> メニュー

<設定項目[工場出荷時設定値]>

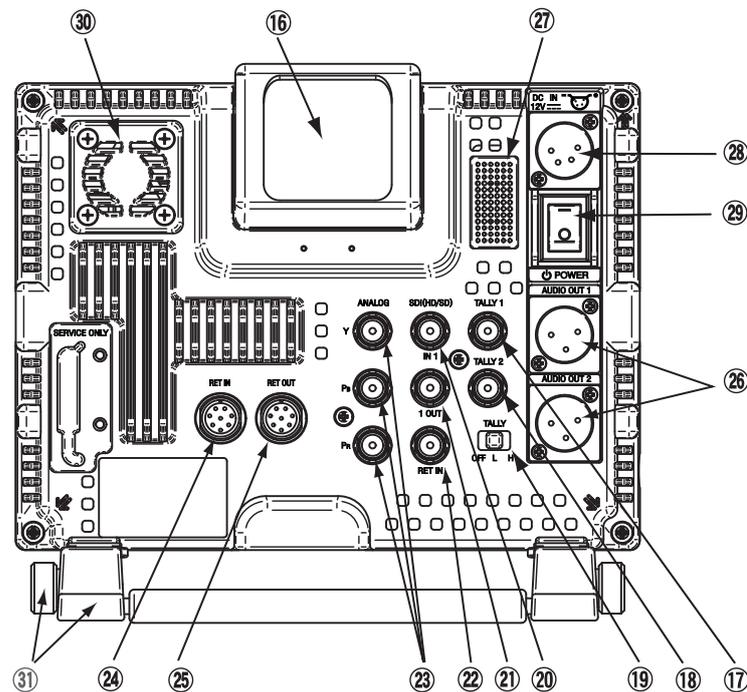
< 設定値 >



設定値のリセット：ユーザー設定値は、メニューで工場出荷時のデフォルト値にリセットすることができます。



リアパネル



⑩ リアタリー表示LED (赤のみ)

リアタリー(レッドのみ) は、TALLY IN 1 またはTALLY IN 2 のタリー信号で点灯します。
リアタリー(レッドのみ) は、切替スイッチで OFF(消灯)/L(low減光)/H(high)に切り替えることができます。

TC TALLY: レッドタリーは、メニューで TC TALLY に設定できます。
TC TALLY は、TC信号をエンベデッドされた HD-SDI 信号が SDI(HD/SD) IN 1 またはRET IN
に入力しているとき表示します。

⑪ TALLY 1 タリー 1 コネクタ (BNC)

タリー信号を入力します。
フロントタリーは、タリー信号の電圧によってRED(4~5V) または GREEN(2~4V) に点灯します。
リアタリーはレッドのみです。

⑫ TALLY 2 タリー 2 コネクタ (BNC)

TALLY 2 コネクタは、入力のショートによりレッドタリーが点灯します。

リアパネル

⑱ TALLY OFF/L/H タリー表示切替スイッチ

リアタリー(赤のみ)を (OFF(消灯)/L(low:減光)/H(high)) に切替えます。

- H : (High) 赤タリーが明るく点灯
- L : (Low) 赤タリー減光して点灯
- OFF : タリーが点灯しません。



⑳ SDI(HD/SD) IN 1 コネクタ (BNC)

HD-SDI または SD-SDI 信号をカメラ等から入力します。

㉑ SDI(HD/SD) 1 OUT コネクタ (BNC)

SD(HD/SD) IN 1 コネクタに入力されたHD-SDI / SD-SDI 信号をスルーで出力します。
スイッチャー等の入力へ接続します。

㉒ SDI(HD/SD) RET IN SDI リターン信号入力 コネクタ (BNC)

リターンビデオ信号 (HD-SDI)を入力します。スイッチャー等の出力から接続します。

㉓ ANALOG Y / Pb / Pr アナログコンポーネント信号入力コネクタ (BNC)

アナログ HD Y/Pb/Pr コンポーネント信号をカメラ等から入力します。

㉔ RET IN リターン切替信号入力(ズームリモコン接続)コネクタ (8-pin)

ズームリモコン(別売オプション, AS-520)を接続します。必要ならば、延長ケーブルを接続します。
ズームリモコンでリターン切替に使用します。

㉕ RET OUT リターン切替信号(リモート信号)出力 コネクタ (8-pin)

ズームリモコン用リモートケーブルを接続してカメラ(レンズ)へ リモート信号(ズーム、VTR録画/停止)を出力します。

リアパネル

②⑥ AUDIO OUT 1/2 コネクタ (XLR 3ピン ×2)

オーディオ信号を出力します。SDI IN 1コネクタに入力したHD-SDI信号のエンベデッドオーディオ信号が出力されます。CH1-8のうちから出力する信号をメニューの設定で選択できます。出力する信号は、モニタースピーカーまたはヘッドホンでモニターできます。

②⑦ モニタースピーカー

VOLUME/PUSH SELECT (ボリューム/切替)スイッチを押して選択したCHの音声信号をモニターします。ヘッドホンが差し込まれていると、モニタースピーカーからは音はできません。

ユーティリティー測定器機能のオーディオレベルメーターでは、UTILボタンを押すと、ウェーブフォーム、ベクトルスコープ、オーディオ16CHの画面でエンベデッドオーディオ16CHがすべて表示され、オーディオ16CHすべてのレベルがモニターできます。

②⑧ DC IN コネクタ (XLR 4ピン)

ACアダプタを接続して電源を供給します。

②⑨ POWER 電源スイッチ

電源スイッチを ON すると、前面パネルの電源表示LED が点灯します。

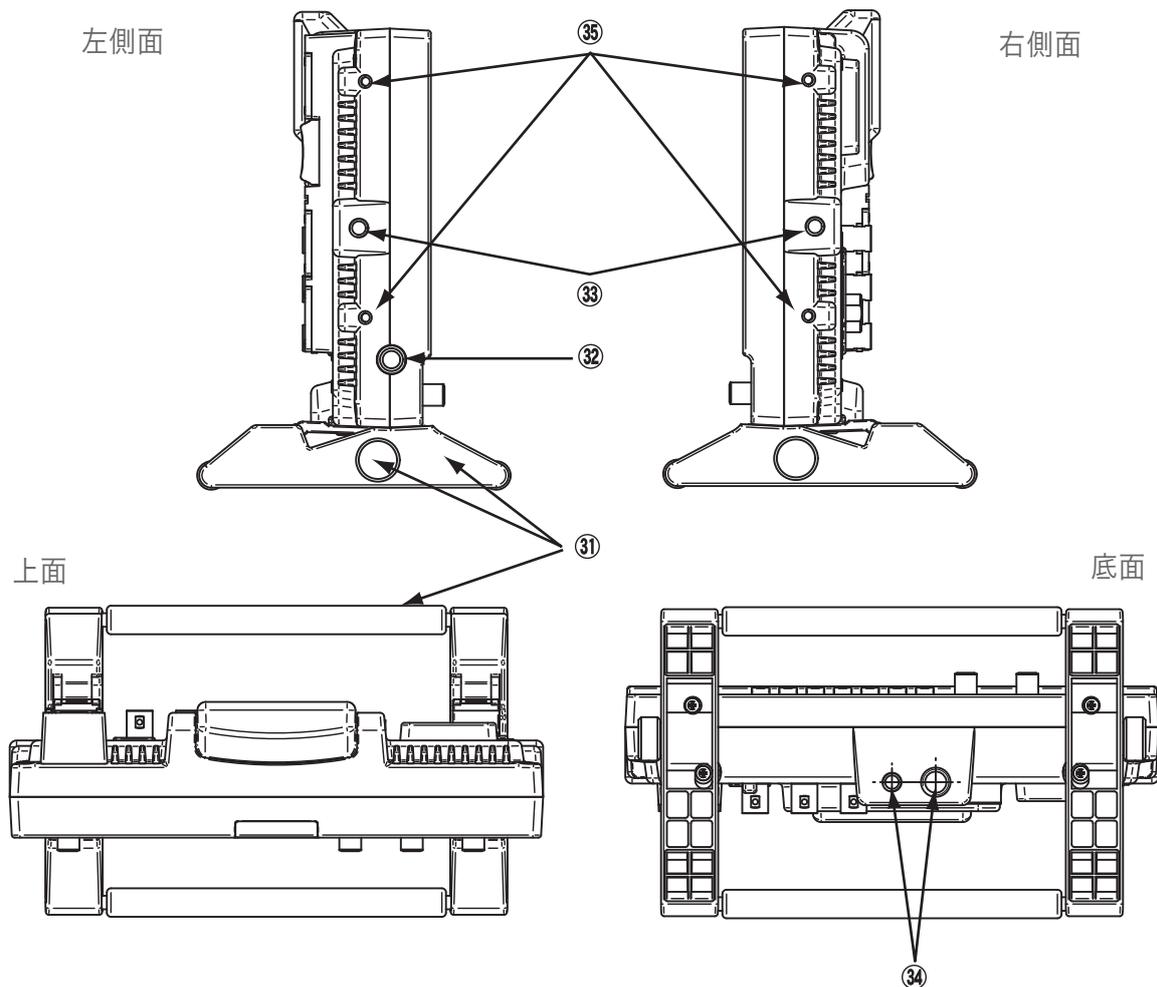
③⑩ 冷却ファン

電源スイッチを ON すると、ファンが回転します。

③⑪ スタンド (ロケーションスタンド)

スタンドは、画面の角度を変えることができます。(仰角 = 20 °)

左側面, 右側面 および 上面, 底面



③② ヘッドホンジャック (φ 6.3 ステレオジャック)

ヘッドホンを接続してオーディオ出力をモニターします。
VOLUME/PUSH SELECT (ボリューム/切替)スイッチを押して選択したCHの音声信号を出力します。

③③ ネジ穴 (1/4 インチ, 左右)

アームステー(付属)を取り付けます。

③④ カメラネジ穴 (1/4 インチ, 3/8 インチ)

三脚等 またはユニバーサルヘッドへの取り付けに使用します。

③⑤ ネジ穴 (4, 左右)

フードの取り付けに使用します。

組み立て方法

HD ビューファインダー HDF-700

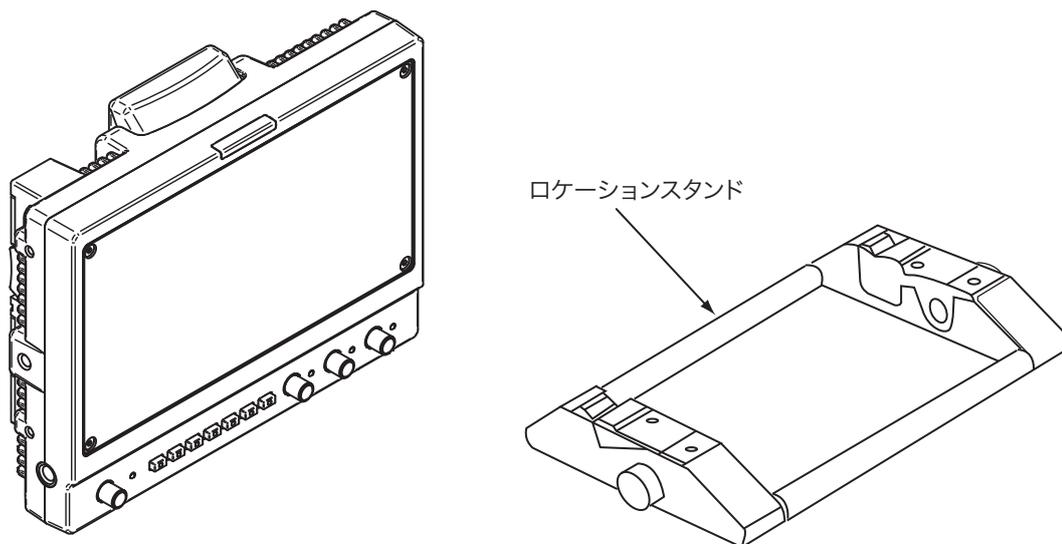
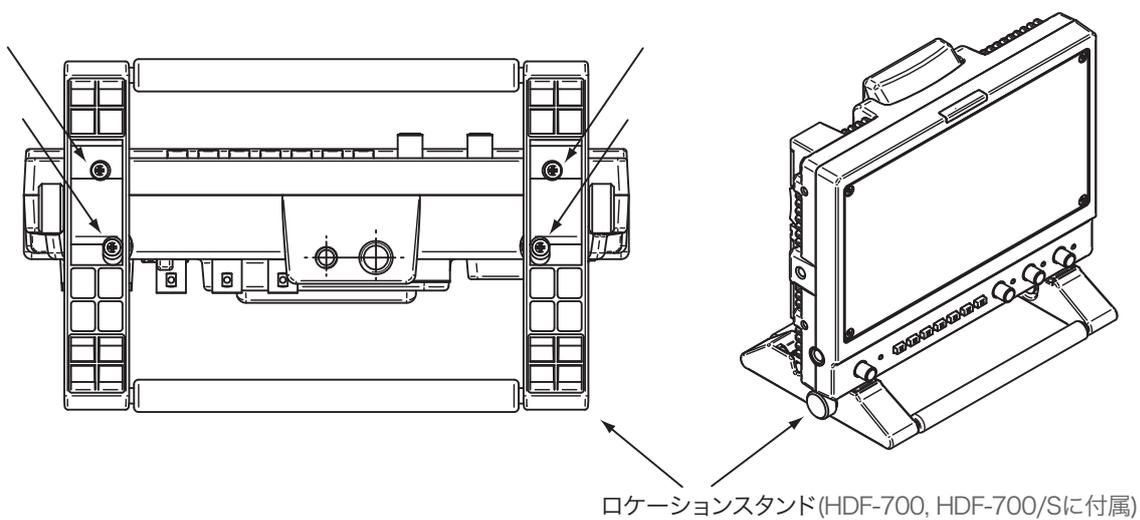
HDF-700 組み立て方法

⚠ 組み立ては、必ず入出力コネクタの配線をはずしてから行ってください。

ロケーションスタンドの脱着

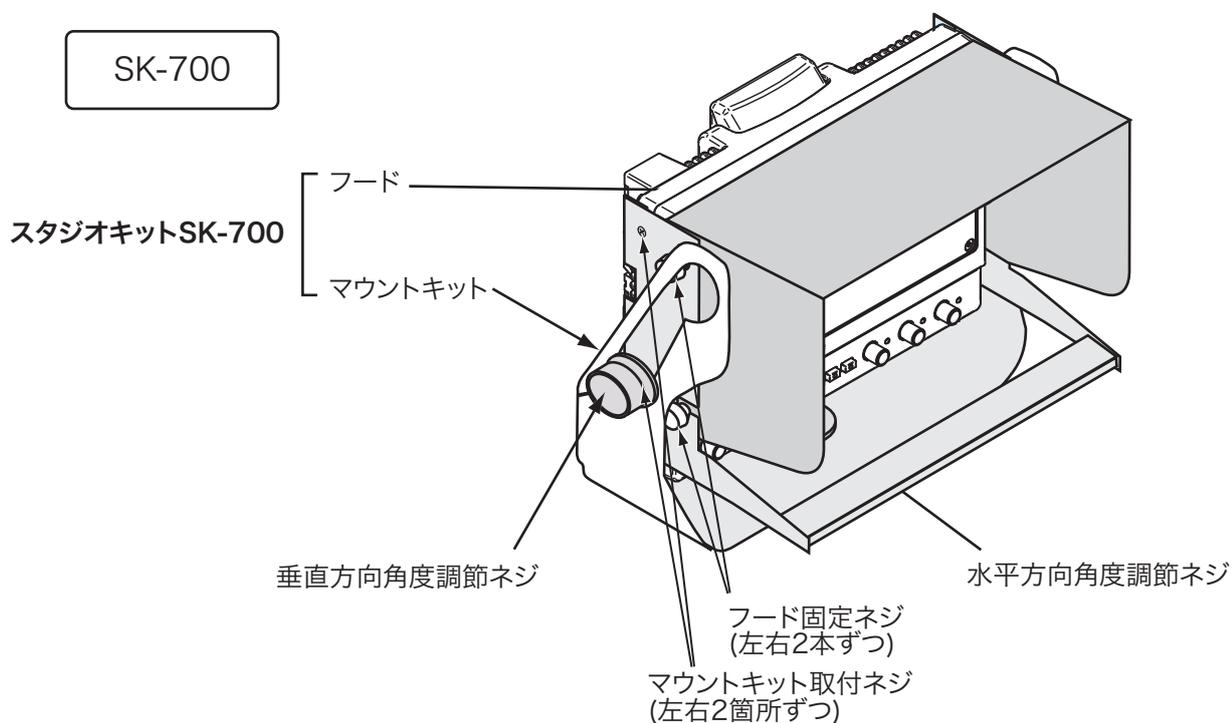
ロケーションスタンドは、HDF-700, HDF-700/Sに付属しています。

1 ロケーションスタンドの脱着は、本体の底面の4本のネジで行います。



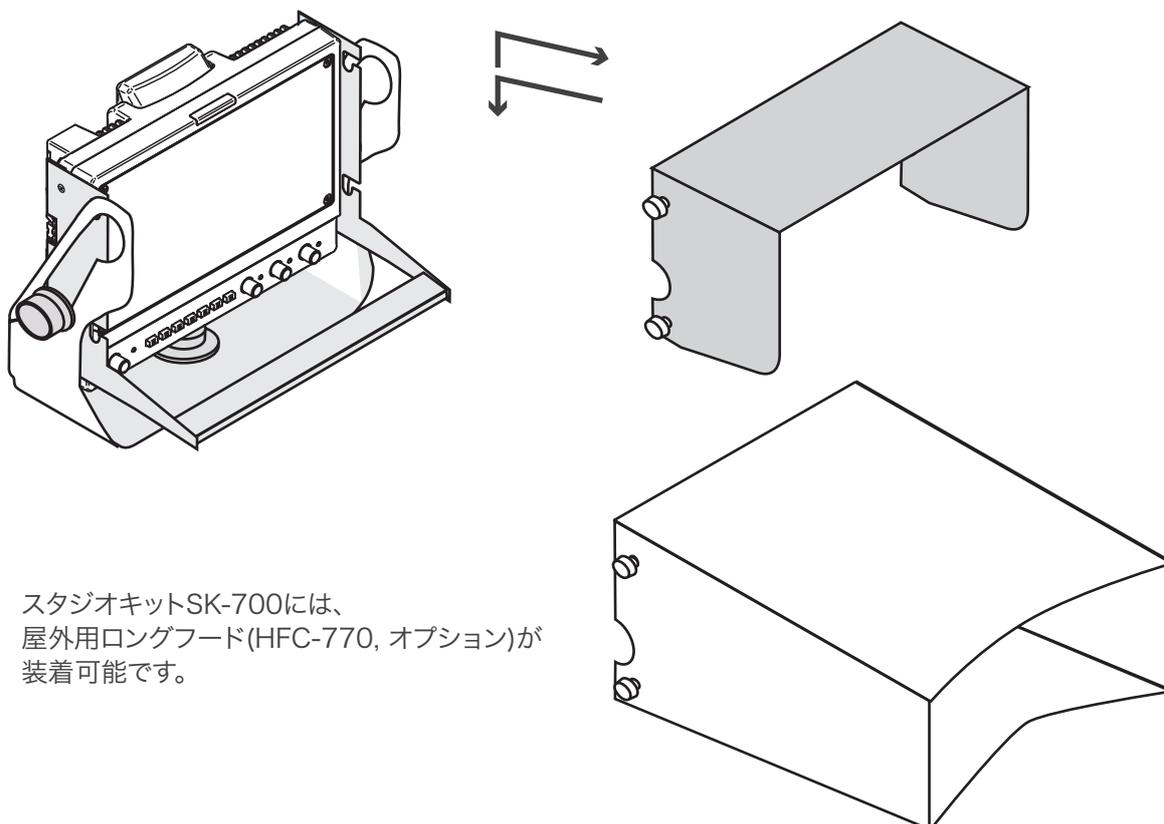
マウントキット/フードの脱着 (HDF-700SK, HDF-700/S のみ)

スタジオキットSK-700(マウントキット/フード)は、HDF-700SK, HDF-700/Sに付属しています。



フードの脱着方法

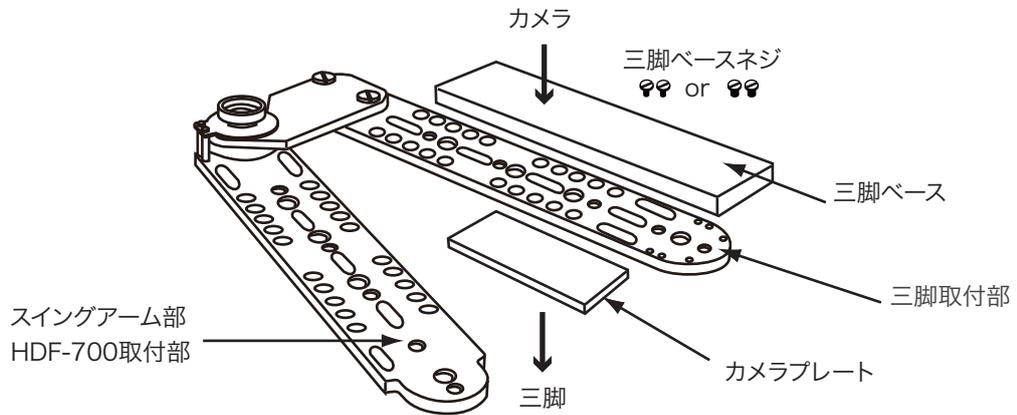
- 1 (取り外し) フード側面の4本のフード固定ネジをゆるめて外します。
- 2 (取り付け) 本体にフードを取り付け、4本のネジで締め付けます。



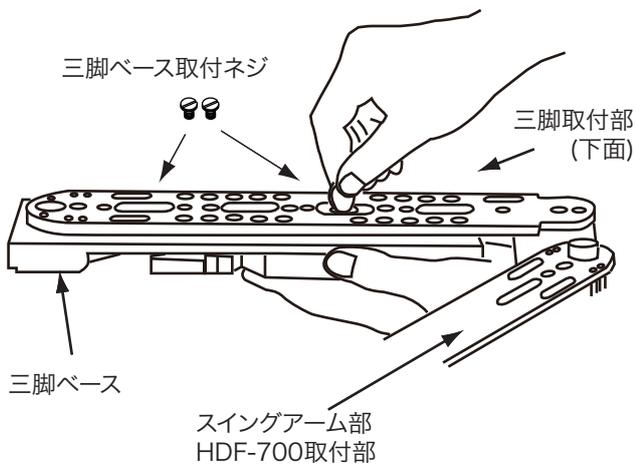
スイングアームへの取り付け (HDF-700/S のみ)

⚠ 組み立ては、必ず入出力コネクタの配線ははずしてから行ってください。

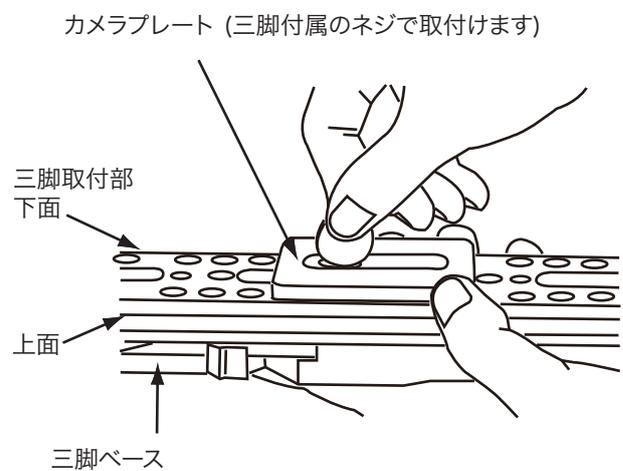
1 三脚を用意し、三脚ベース、カメラプレートを外します。



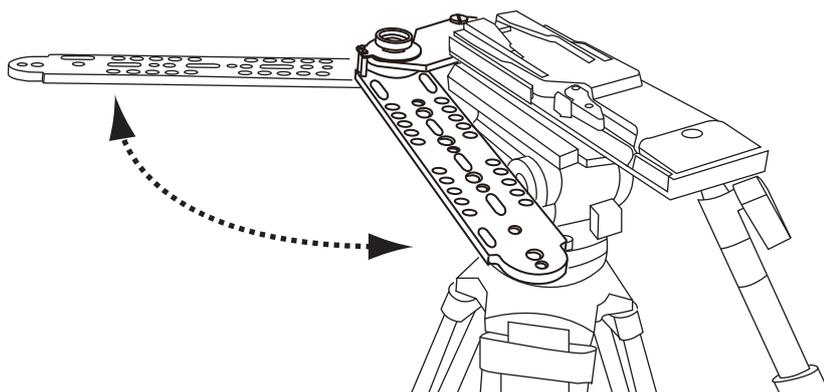
2 スイングアーム本体(三脚取付部)の上面に三脚ベースを取り付けます。



3 スイングアーム本体(三脚取付部)下面に三脚のカメラプレートを取り付けます。



4 アームを三脚に固定します。



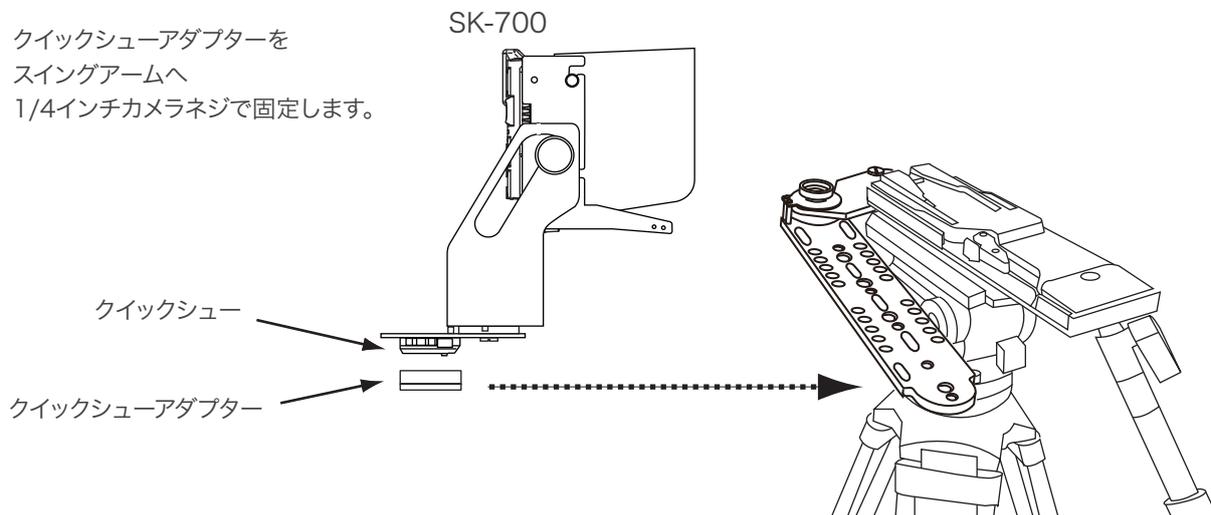
スイングアームへの取り付け (HDF-700/S のみ)

5 HDF-700をマウントします。

注意： HDF-700をマウントする場合は、必ずスイングアームを折りたたんだ状態で行ってください。

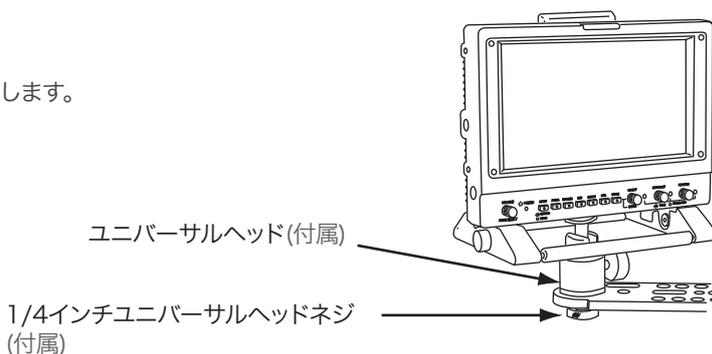
5-1 スタジオキット SK-700の場合は、

クイックシューアダプターを
スイングアームへ
1/4インチカメラネジで固定します。

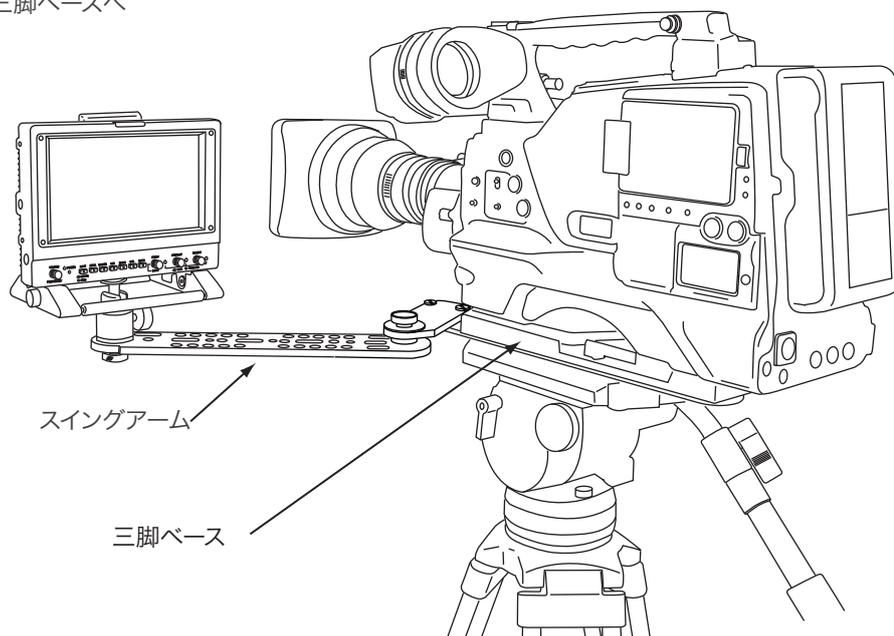


5-2 ユニバーサルヘッドを使用する場合は、

1/4インチユニバーサルヘッドネジで固定します。



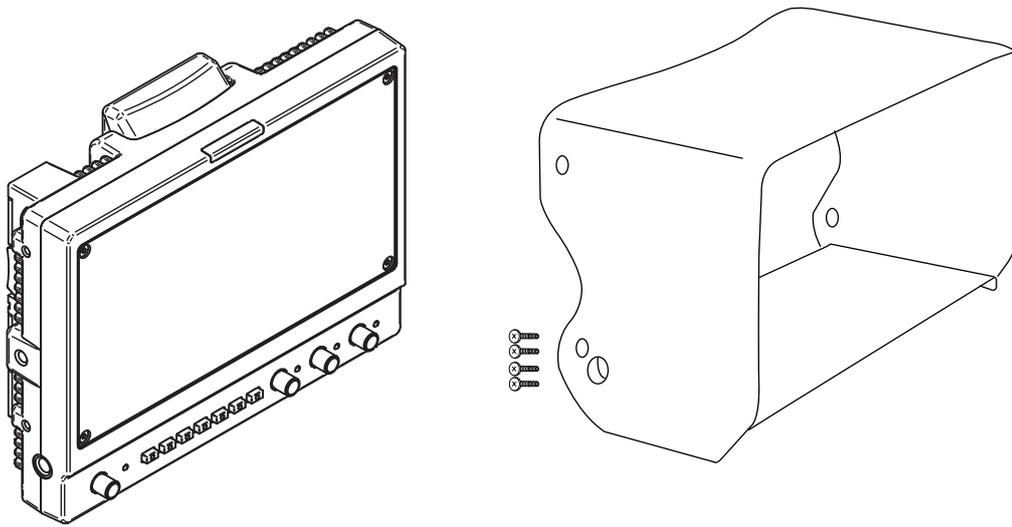
6 スイングアーム三脚取付部上の三脚ベースへカメラを取り付けます。



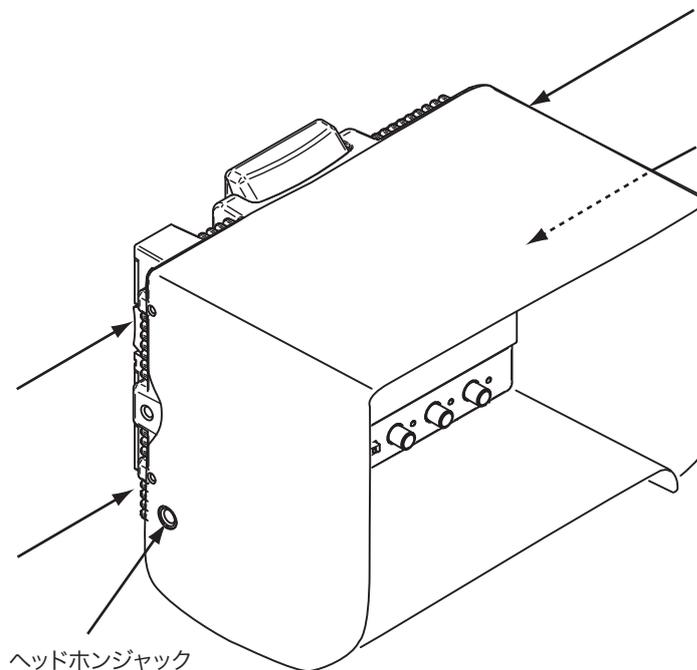
フードの取り付け (HDF-700/S のみ)

フードHFC-700(別売)は、HDF-700(HDF-700シリーズ, HDF-70WV)本体に取り付けます。
スタジオキットSK-700を取り付けていない場合に装着、使用します。

- 1 フードと固定ネジ4本を用意します。



- 2 本体の左右側面にフードを4本のネジで締め付けます。

**フード付きソフトケースSC-7(別売オプション) :**

HDF-700V, HDF-700シリーズ, HDF-70WVの本体に取り付けるソフトケース兼用フード。
展開して組み立てると専用フードとして使用可能です。

接続方法

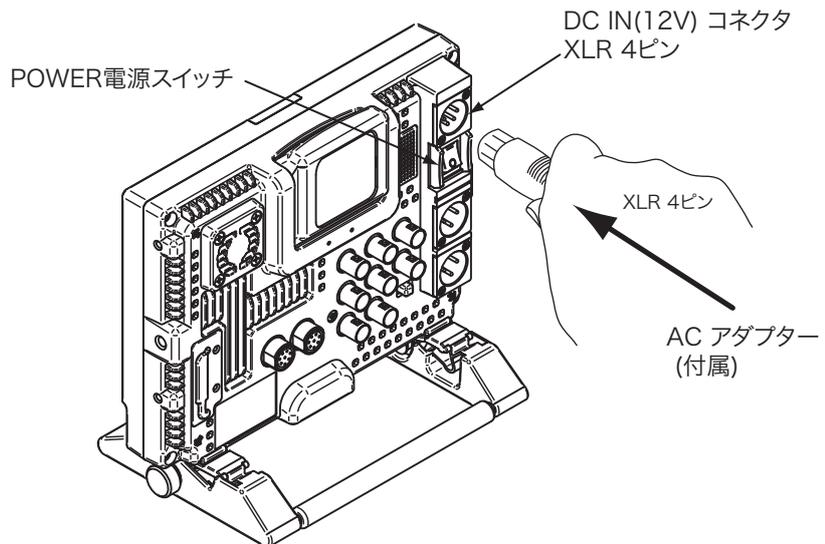
HD ビューファインダー HDF-700

HDF-700 接続方法

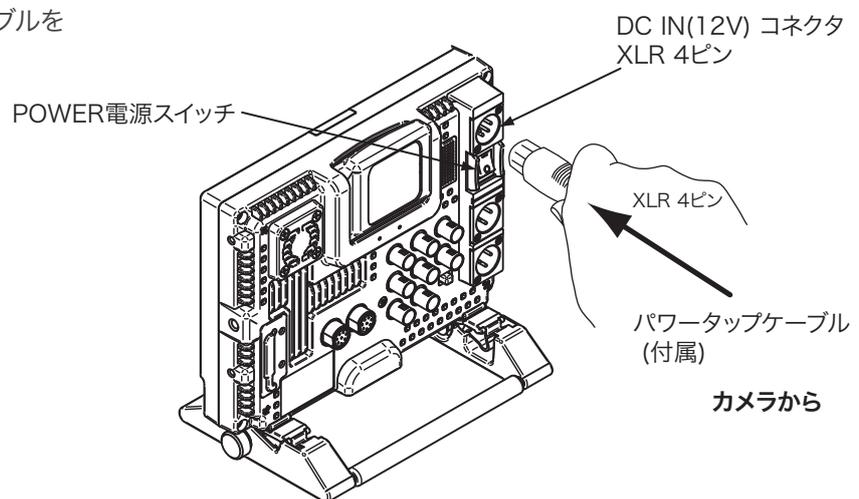
電源の接続

⚠ 接続する前には、必ず各機器の電源スイッチをOFFにしてください。

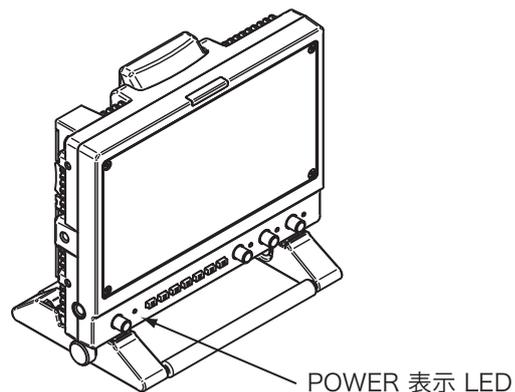
- 1 リアパネルのDC IN コネクタに ACアダプタを接続します。



- 2 電源をカムコーダーから供給する場合は、付属のカムタップ電源供給ケーブルを接続します。

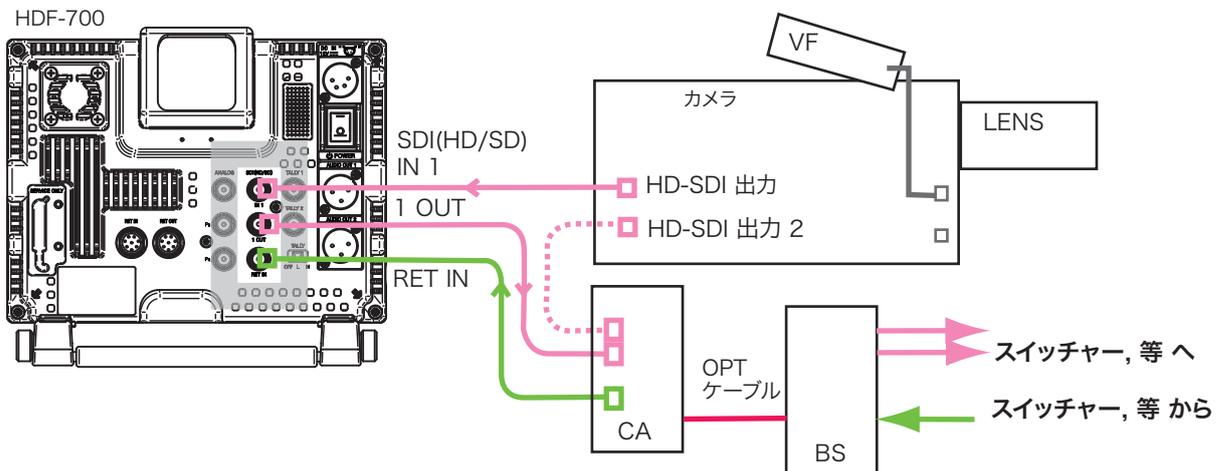
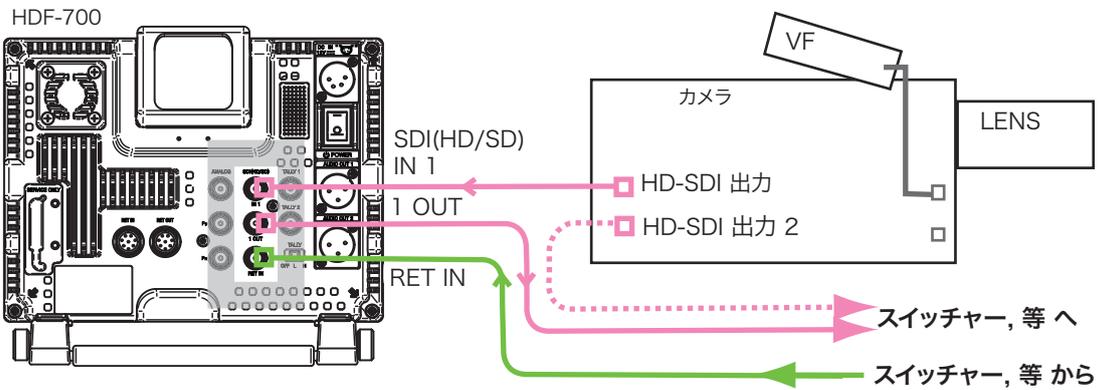
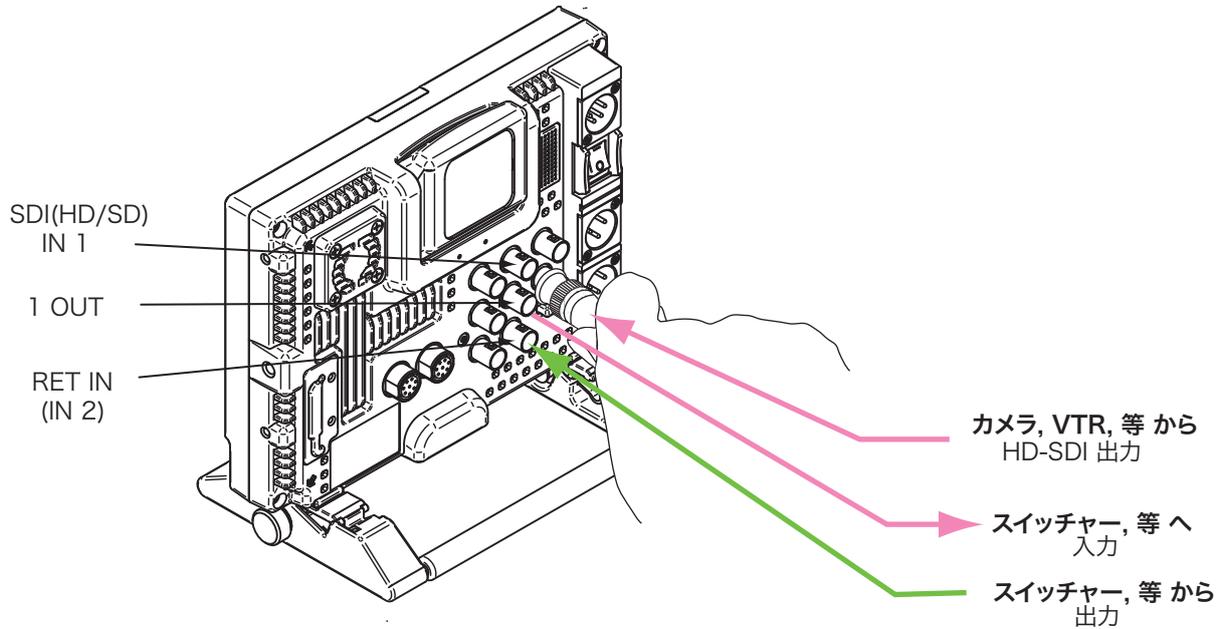


NOTE : 電源が供給されると前面パネルの電源表示LED が点灯します。



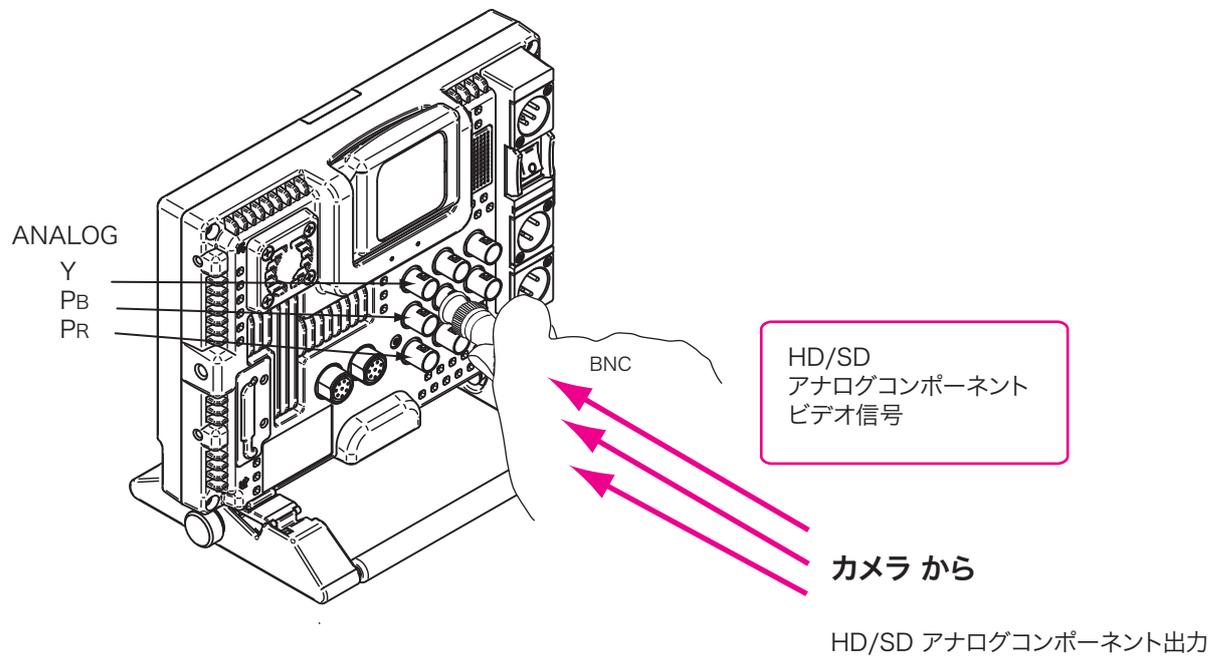
HD/SD-SDIビデオ信号の接続

- SDI(HD/SD) IN 1コネクタへカメラからのHD/SD-SDIビデオ信号を接続します。
SDI(HD/SD) 1 OUTコネクタからスイッチャー等のHD/SD-SDI入力へ接続します。
RET INへスイッチャー等からのHD/SD-SDIリターンビデオ信号を接続します。



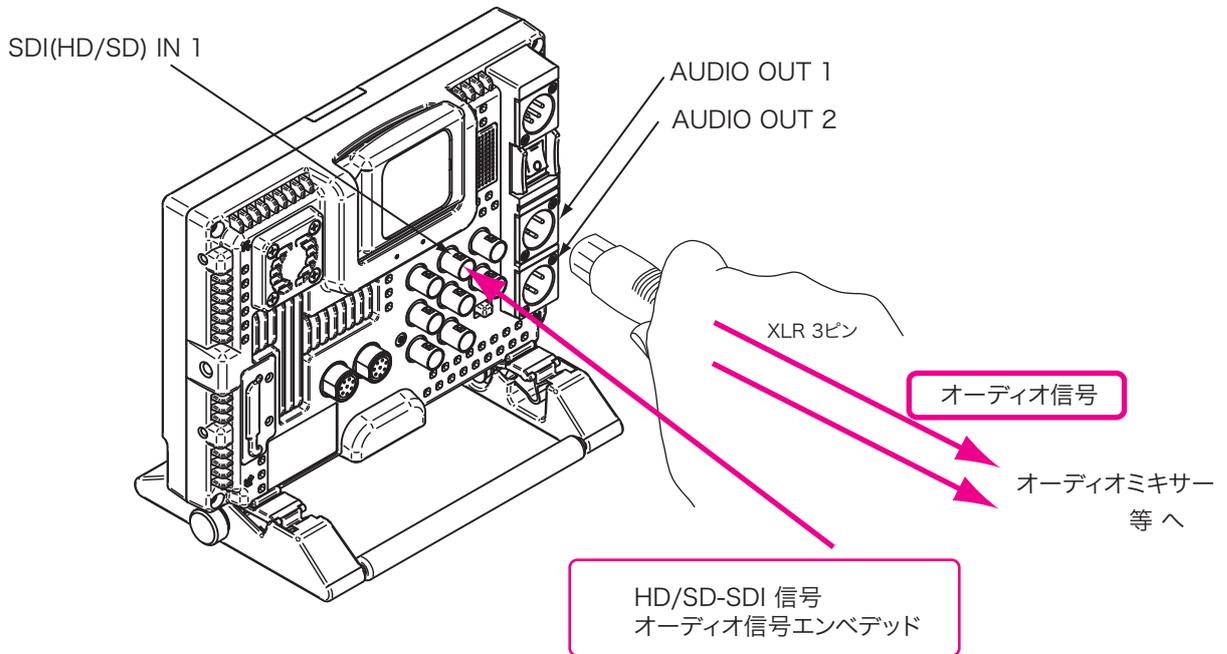
HD/SDコンポーネントアナログ信号の接続

- 1 ANALOG Y/PB/PR 入力コネクタへカメラのHDコンポーネント 出力コネクタから接続します。

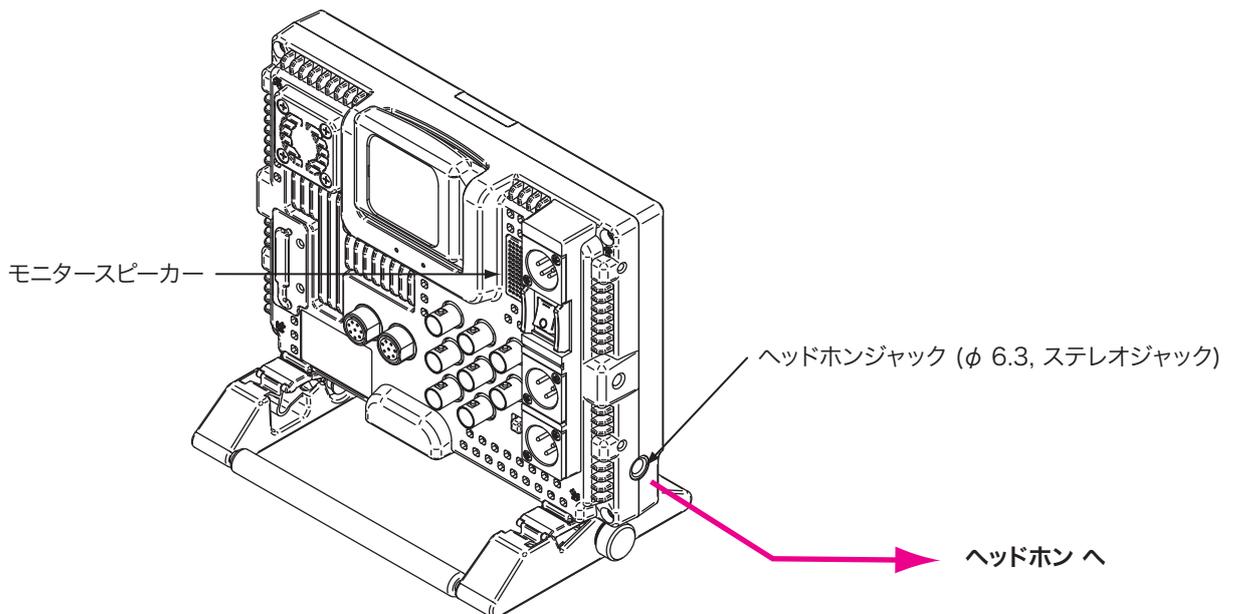


エンベデッドオーディオ信号出力の接続

1 AUDIO IOUT 1/2 コネクタ からミキサー等へキャノン3ピン(XLR 3P)ケーブルで接続します。

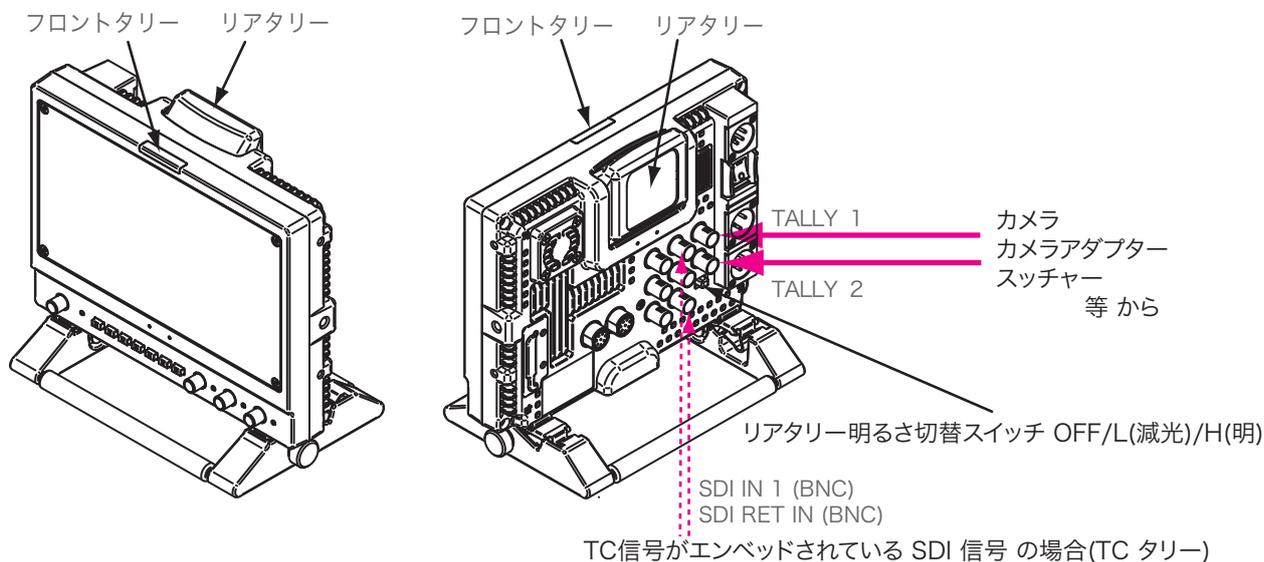


2 ヘッドホンを使用する場合は、ヘッドホンジャックへ接続します。
ヘッドホンを接続すると、モニタースピーカーの音声は遮断されます。



タリー信号の接続

1 TALLY 1 コネクタまたはTALLY 2 コネクタにスイッチャー等のタリー出力を接続します。



2 TALLY 1 コネクタのタリー入力信号の電圧により、グリーン(2~4V)、レッド(4~5V)に点灯します。リアタリーはレッドタリーのみです。TALLY 2 コネクタは、入力信号が接点のON/OFF の場合動作します。レッドタリーのみです。

TALLY 入力信号		TALLY 表示LED	
TALLY 1	TALLY 2	フロント	リア
4 - 5 V	Short(0 V)	赤RED	赤RED
2 - 4 V	—	緑GREEN	—
0 - 2 V	Open	消灯OFF	消灯OFF

3 リアタリー(レッド)は切替スイッチで OFF(消灯)/L(low)/H(high) に切替えができます。

- H : (High) 赤タリーが明るく点灯
- L : (Low) 赤タリー減光して点灯
- OFF : タリーが点灯しません。

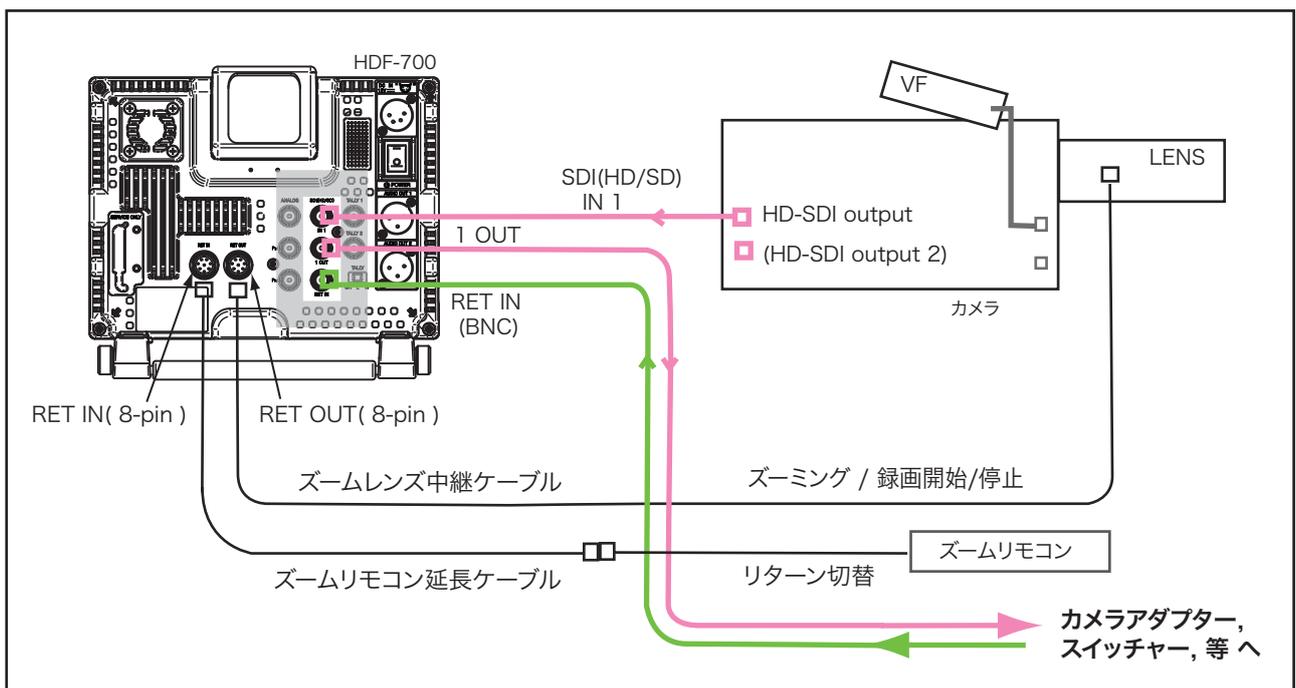
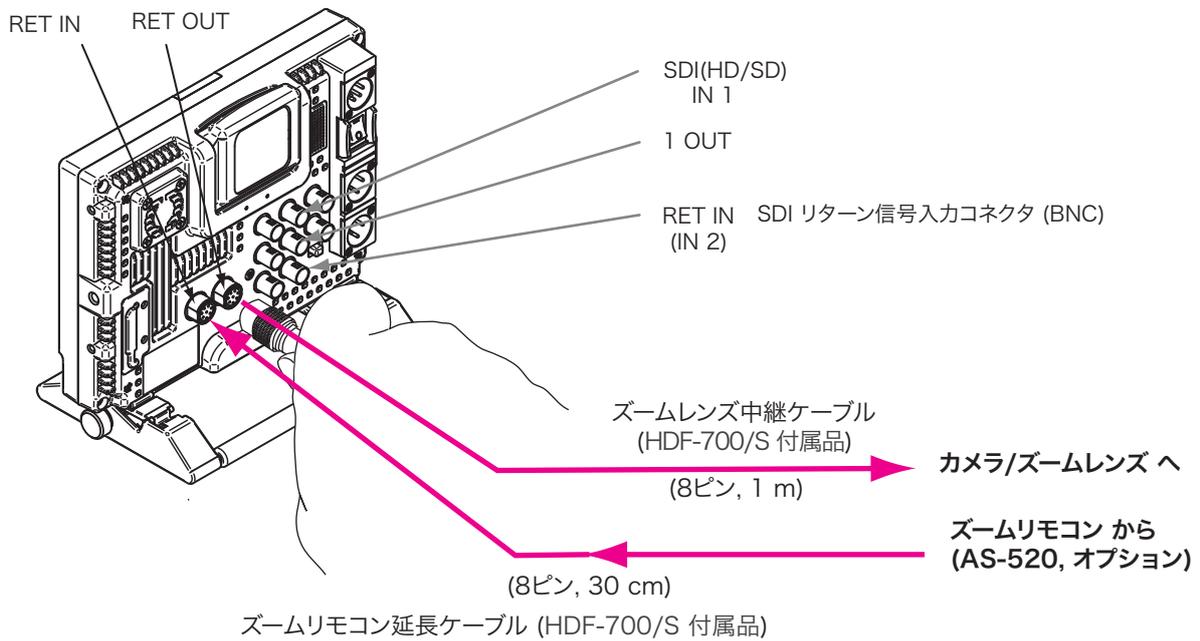
4 TCタリーを使用する場合は、HD/SD-SDI ビデオ信号(エンベデッドTC信号)を接続/入力します。

TC TALLY : TC TALLY がメニューで設定されているときは、TALLY 1/2 コネクタ入力は動作しません。

ズームリモコンの接続

ズームリモコンを使用すると、RETURN への表示切替、カメラレンズのズームング、VTRの録画の開始、停止ができます。

- RET IN コネクタへズームリモコン(オプション, AS-520) を接続します。
必要なら、付属の延長ケーブルを使用します。
RET OUT コネクタからカメラのズームレンズへ 付属の8ピン リモートケーブルで接続します。



調整・設定

HD ビューファインダー HDF-700

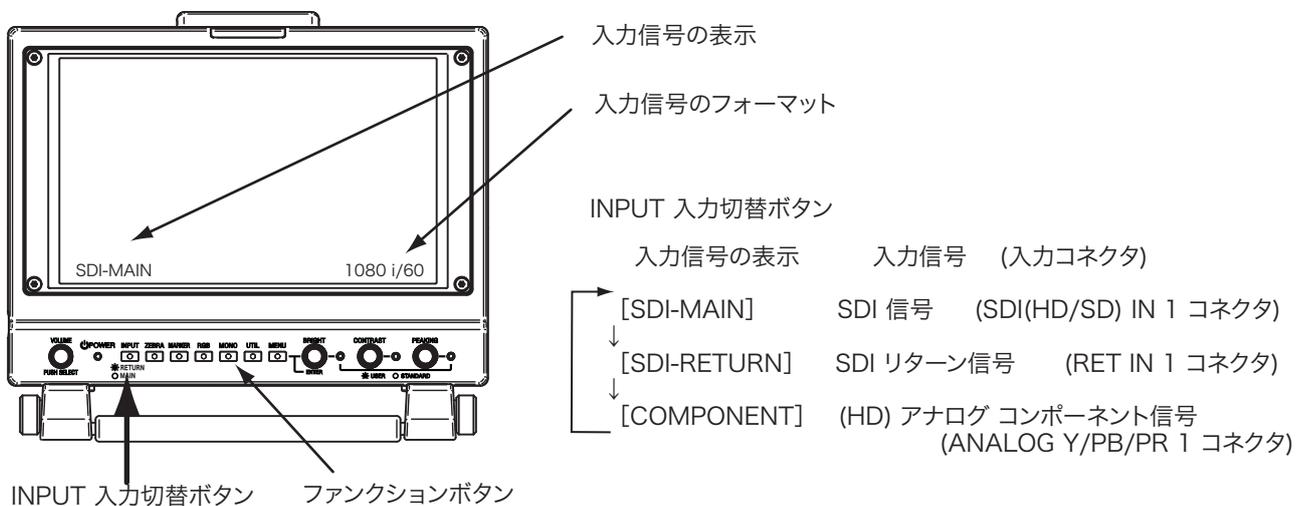
HDF-700 調整・設定

ビデオ信号の設定・調整

- ⚠ ユーザープリセットファンクション各機能は、信号が入力されているとき動作、操作ができます。
信号が入力されているとき操作、設定されていた機能は、信号が遮断されると操作できなくなります。

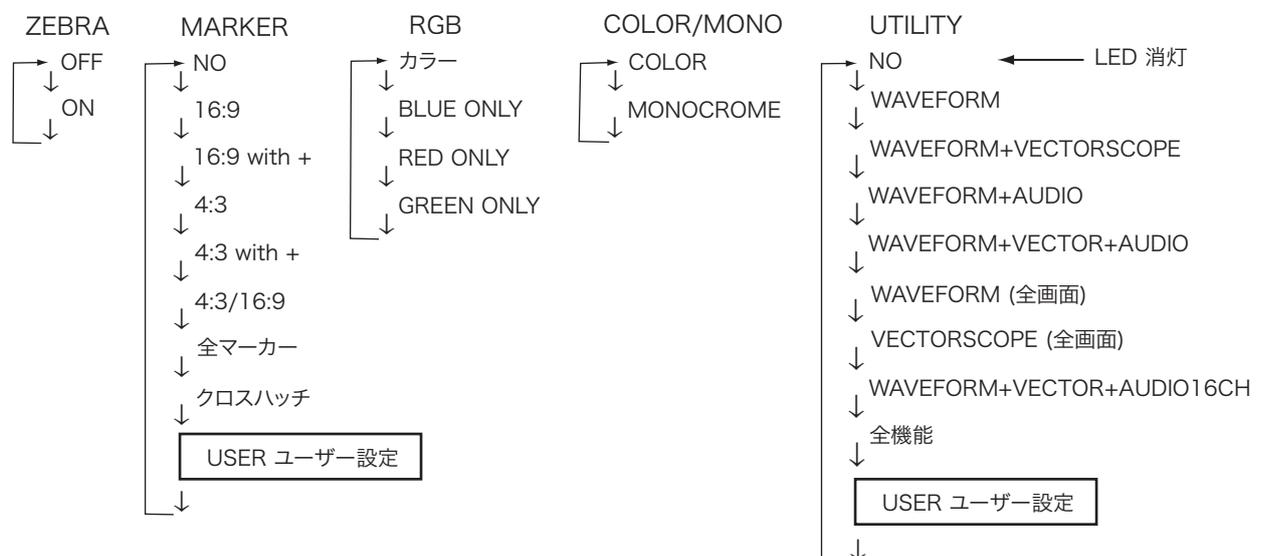
1 入力の選択

INPUTボタンを順次押して、リアパネルの入力コネクタに接続されたビデオ信号を選択します。
選択された入力信号とその信号方式が画面に表示されます。



2 ファンクションの設定

各々の機能のファンクションボタンを順次押して、必要な機能を選択して表示させます。



ゼブラ(ZEBRA またはFILL), マーカー, ユーティリティ(測定器機能)を、メニューでユーザー設定します。

ビデオ信号の設定・調整

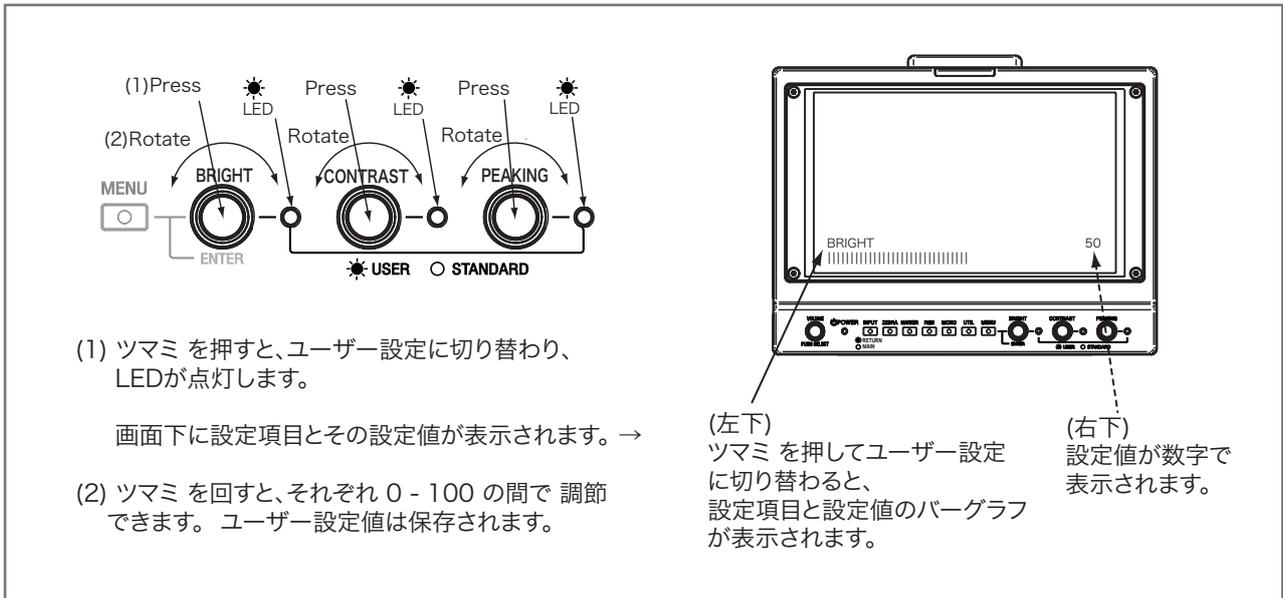
3 明るさ/コントラスト/ピーキングの調整

(1)明るさ/コントラスト/ピーキング のつまみを押して USER に切り替えます。このとき LED が点灯します。

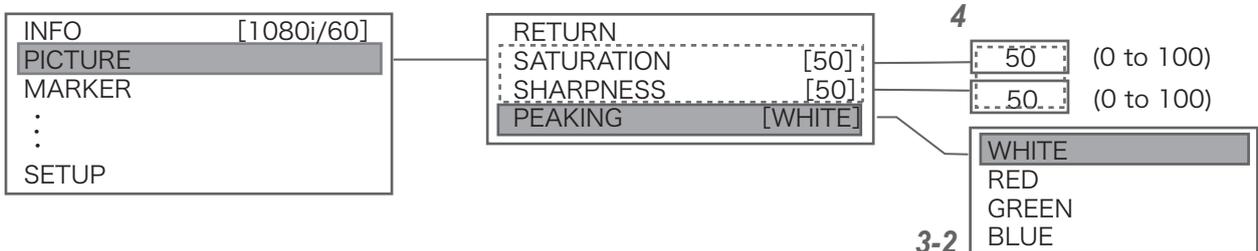
(2)つまみを回すと、それぞれ 0 から 100 の範囲で調節することができます。

LED が消灯しているときは、それぞれ STANDARD(デフォルト設定値) に設定されています。

明るさ = 50
 コントラスト = 80
 ピーキング = 0



3-2 ピーキングの表示色を、メニューで WHITE/RED/GREEN/BLUE から選択します。



4 彩度/シャープネスの設定

メニューで、"PICTURE"を選択して 彩度、シャープネス を設定します。それぞれ設定範囲は 0～100です。デフォルト設定値はそれぞれ 50 です。

ビデオ信号の設定・調整

5 メニューの操作 - ユーザー設定 の方法

MENUボタン、ENTERツマミで各ファンクションを設定します。

5-1 メニューの表示

MENUボタンを押すと、メニューが画面に表示されます。

5-2 メニューの選択

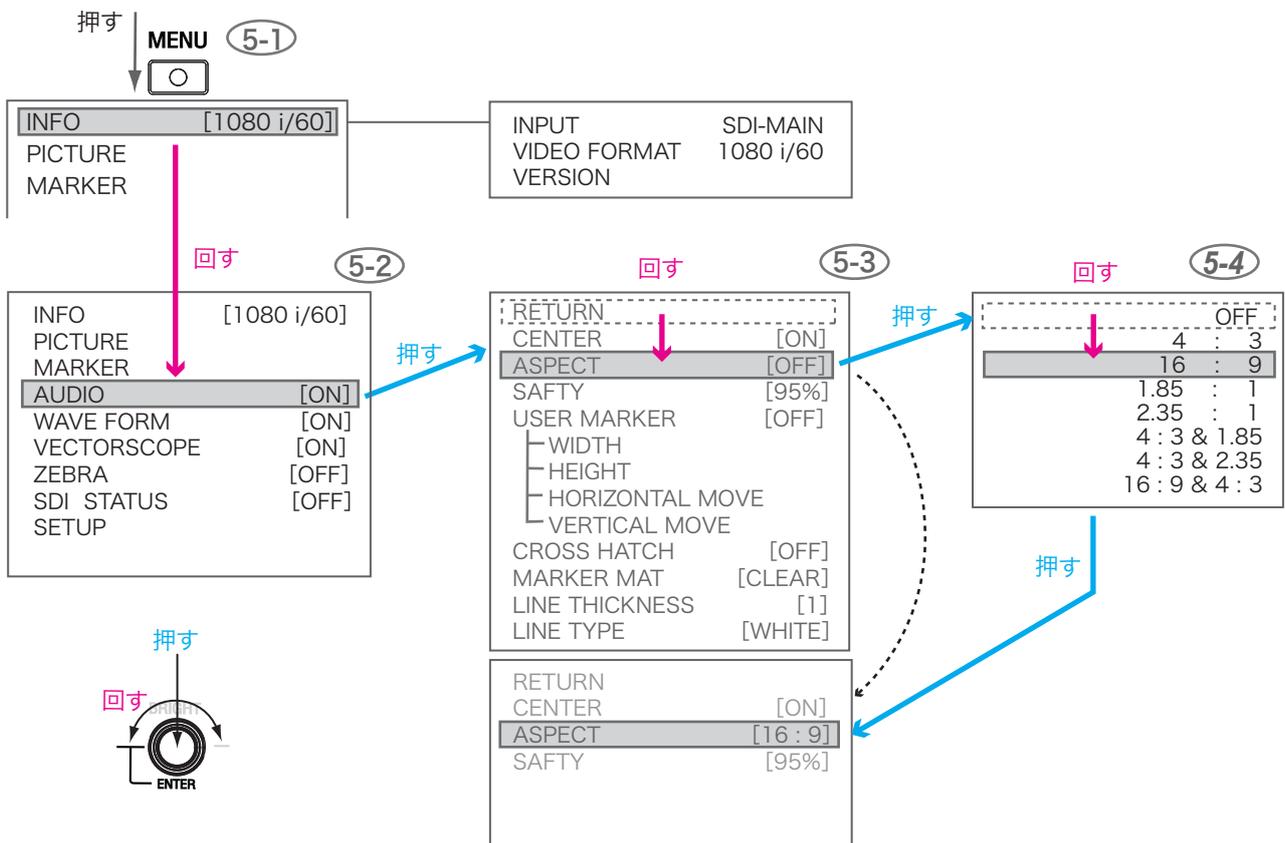
ENTERツマミを回して **設定したい項目** にカーソルを移動すると、サブメニューが表示されます。
 ENTERツマミを押すと **設定したい項目が確定** され、**サブメニュー** にカーソルが移動します。

5-3 サブメニュー設定項目の選択

ENTERツマミを回して **設定したい項目** にカーソルを移動します。
 ENTERツマミを押すと **設定したい項目が確定** され、**設定(値)リスト** が表示され、カーソルが移動します。

5-4 設定(設定値)の入力

ENTERツマミを回して **設定したい項目、数値** にカーソルを移動します。
 ENTERツマミを押すと **設定が確定** され、カーソルがサブメニューにもどり、**設定(値)が設定項目の括弧[]**に表示されます。

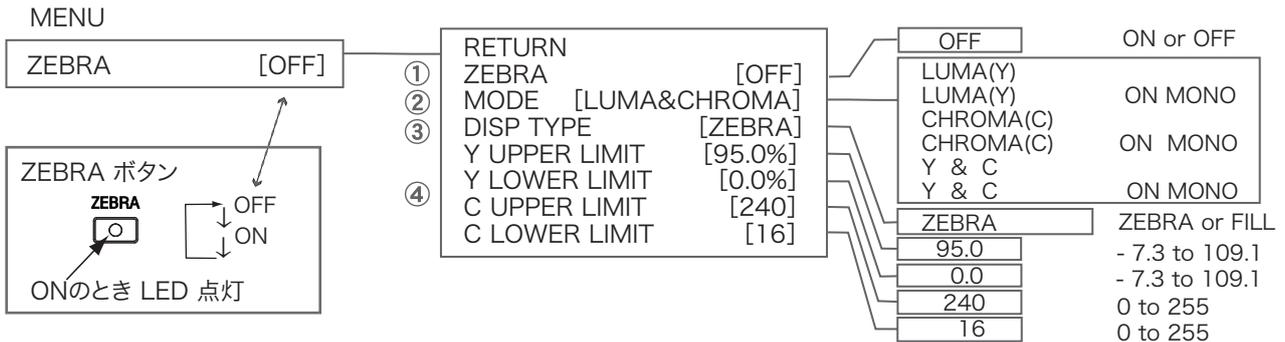


ユーザーファンクションの設定

6 ユーザーファンクション/ユーティリティ(測定器機能)の設定

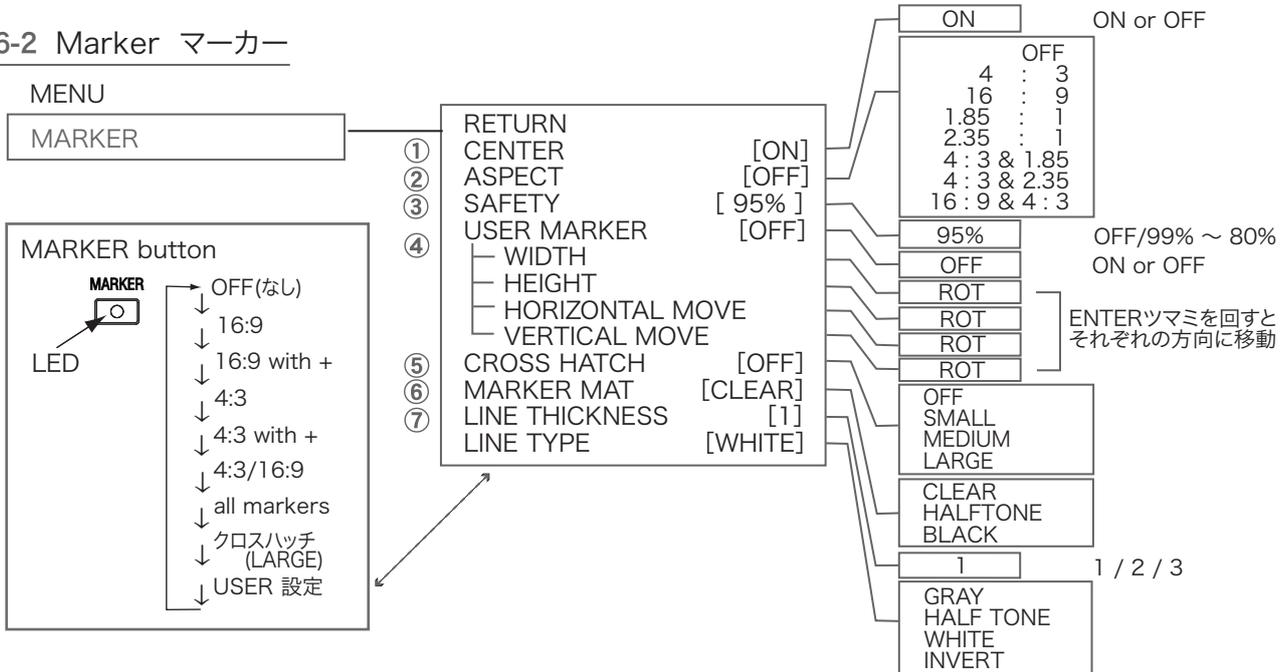
メニューでユーザー設定をします。フロントパネルのZEBRA, MARKER, UTIL ボタンを押して USERモードに切り替えると、それぞれユーザー設定された設定値が機能します。

6-1 Zebra ゼブラ



- ① ZEBRA [ON] : ZEBRA [ON]に設定すると(またはZEBRAボタンを押すと)、LED が点灯してゼブラが表示されます。
- ② MODW [LUMA or CHROMA] : ゼブラ表示のモードを選択します。
- ③ DISP TYPE [ZEBRA or FILL] : ゼブラ表示のタイプ, ZEBRAゼブラまたは FILL”ベタ”を選択します。
- ④ Y UPPER LIMIT/ LOWER LIMIT and C UPPER LIMIT/ LOWER LIMIT : ゼブラ表示をする境界値を設定します。

6-2 Marker マーカー



- ① CENTER [ON] : センターマーカー(+)の ON/OFFを設定します。
- ② ASPECT [OFF/ アスペクト比] : マーカー表示、そのアスペクト比を設定します。
- ③ SAFETY [95%] : マーカー表示のセーフティサイズを設定します。80% to 99%(OFF=100%)の範囲で設定できます。
- ④ USER MARKER —WIDTH, HEIGHT, and HORIZONTAL MOVE, VERTICAL MOVE :
(マーカーの幅,高さ,横方向移動,縦方向移動) マーカーのサイズ,位置を自由に設定できます。
- ⑤ CROSS HATCH [OFF/SMALL/MEDIUM/LARGE] : クロスハッチ(格子線)の表示,サイズを設定します。
- ⑥ MARKER MAT [CLEAR/HALF TONE/BLACK] : マーカーマットの表示を設定します。
- ⑦ MARKER LINE THICKNESS [1/2/3] and LINE TYPE [GRAY/HALF TONE/WHITE/INVERT] :
マーカーの線幅,色を設定します。

ユーザーファンクションの設定

6-3 UTIL ユーティリティ(測定器機能)

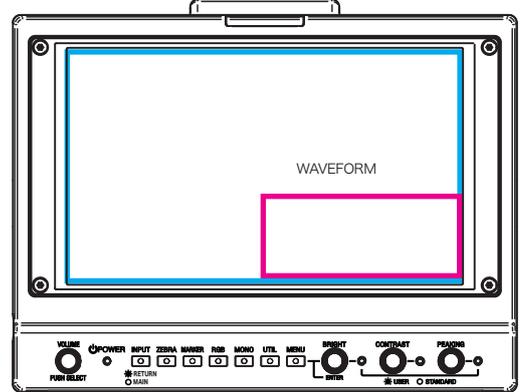
UTIL (Utility ユーティリティ)機能の USERポジションで表示させる
オーディオ、ウェーブフォーム、ベクトルスコープ
の設定をそれぞれメニューで行います。

UTILITY ボタン

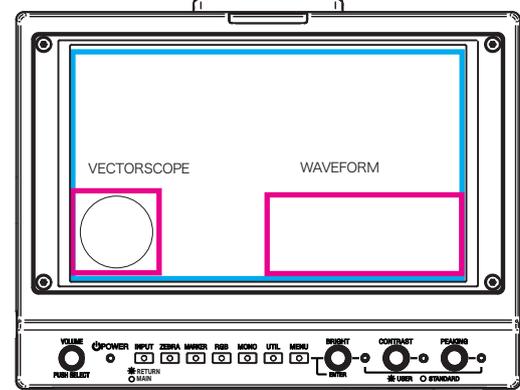


※ USER ユーザー設定 では、
メニューで ON/設定された機能が
が表示されます。

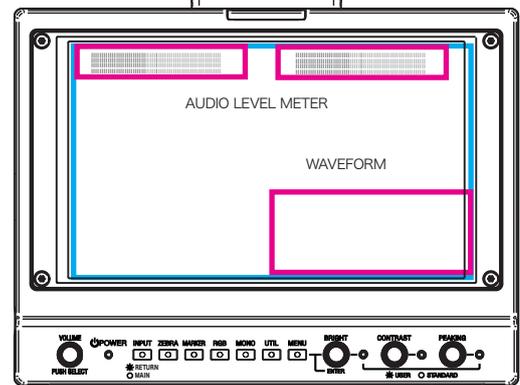
WAVEFORM ウェーブフォーム



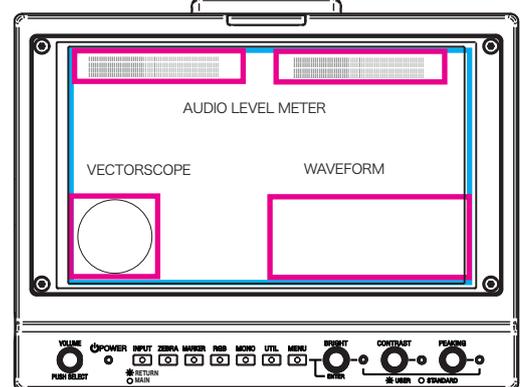
WAVEFORM ウェーブフォーム
VECTORSCOPE ベクトルスコープ



WAVEFORM ウェーブフォーム
AUDIO 8CH オーディオレベルメーター8CH



WAVEFORM / VECTORSCOPE / AUDIO 8CH



ユーザーファンクションの設定

UTILITY - USER ユーティリティー(測定器機能)のユーザー設定

USER UTILITY(測定器機能)のユーザー設定

任意の機能の表示をそれぞれ設定することができます。

AUDIO オーディオ	AUDIO LEVEL METER [ON] AUDIO PEAK LOG [ON] HEADROOM START [-20dB] HEADROOM END [-6dB]
WAVEFORM/HSG ウェーブフォーム/ ヒストグラム	WAVEFORM/HSG [ON] SIZE [MEDIUM] POSITION [RIGHT BOT] HISTOGRAM [ON]
VECTORSCOPE ベクトルスコープ	VECTORSCOPE [ON] SIZE [MEDIUM] POSITION [LEFT BOT]

[default setting] デフォルト設定値

ユーザー設定画面

6-3-1 オーディオの設定

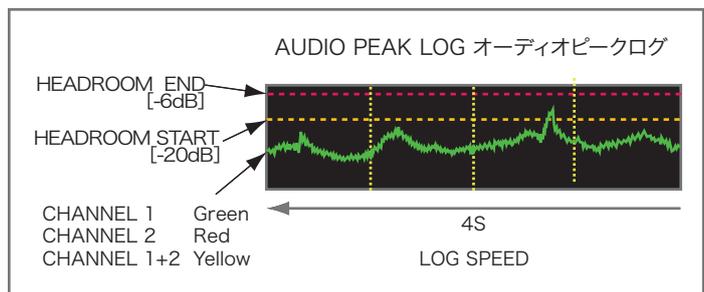
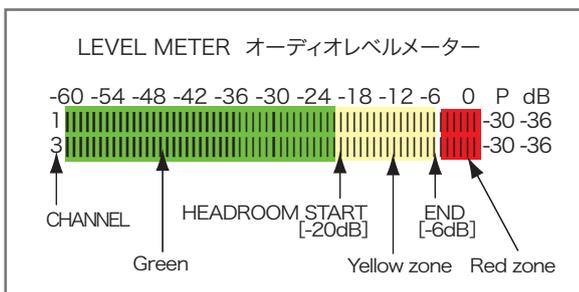
AUDIO	[ON]
-------	------

①	RETURN	[ON]	ON	ON or OFF
②	LEVEL METER	[ON]	ON	ON or OFF
③	BACKGROUND	[ON]	DUAL	ON or OFF or QUAD
④	COLUMNS	[DUAL]	8	1 to 8
⑤	DISP CHANNELS	[8]	ALL	or ACTIVE
⑥	DISP FILTER	[ALL]	OVERLAP	or OVERLAY
⑦	DISP TYPE	[OVERLAP]	OFF	ON or OFF
⑧	AUDIO PEAK LOG	[OFF]	4S	
	LOG SPEED	[4S]	8S	
			20S	
			60S	
			120S	
			300S	
	HEADROOM START	[-20dB]	-20dB	-60dB to 0dB
	HEADROOM END	[-6dB]	-6dB	

[default setting] デフォルト設定値

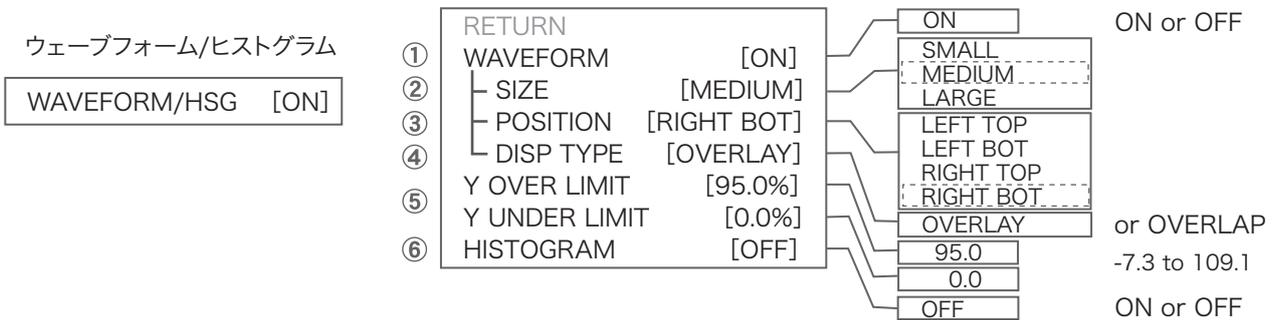
- ① LEVEL METER [ON/OFF] : レベルメーターの表示のON/OFFを設定します。
- ② BACKGROUND [ON/OFF] : レベルメーターのバックグラウンドの表示のON/OFFを設定します。
- ③ COLUMNS [DUAL/QUAD] : レベルメーターの表示の二分割/四分割を設定します。
- ④ DISP CHANNELS [1 to 8] : レベルメーターの表示するチャンネルを設定します。
- ⑤ DISP FILTER [ALL/ACTIVE] : レベルメーターの表示するチャンネルを、ACTIVEのみまたはすべてに設定します。
- ⑥ DISP TYPE [OVERLAP/OVERLAY] : レベルメーターの表示タイプ、OVERLAP または OVERLAYを設定します。
- ⑦ AUDIO PEAK LOG [ON/OFF], LOG SPEED [4S to 300S] : オーディオピークログの表示、ログ時間を設定します。
- ⑧ HEADROOM START/END [-60dB to 0dB] : オーディオレベルメーターおよびピークログのヘッドルームの境界値 (HEADROOM START/END)を設定します。

AUDIO LEVEL METER および AUDIO PEAK LOG のヘッドルームの境界値(START/END)を設定することができます。



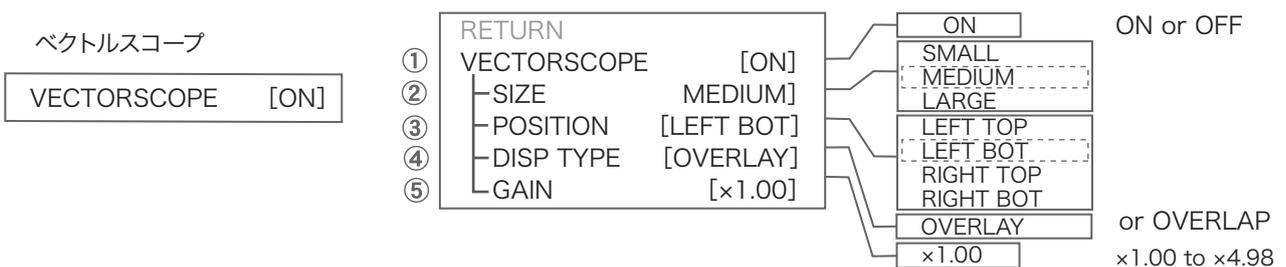
ユーザーファンクションの設定

6-3-2 ウェーブフォーム/ヒストグラムの設定

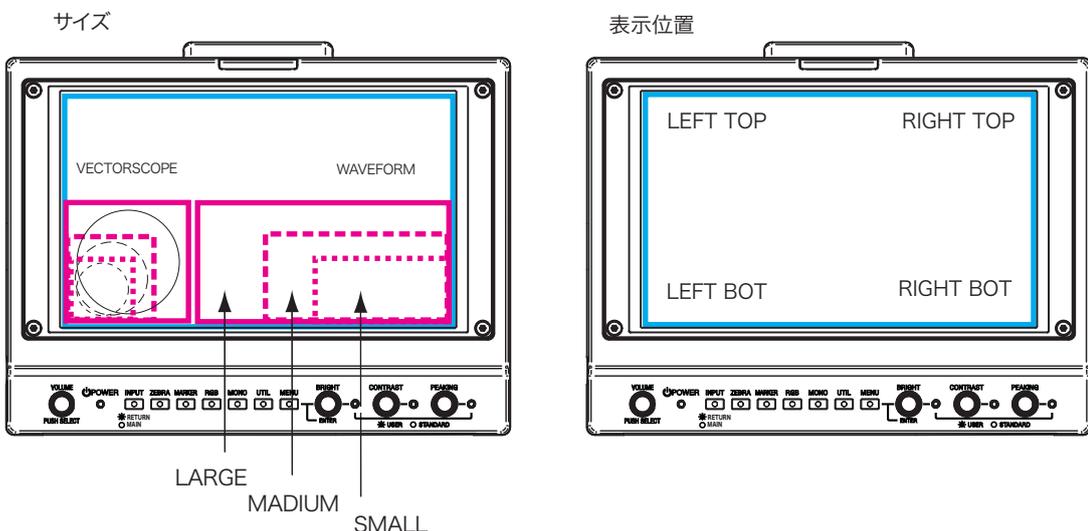


- ① WAVEFORM [ON/OFF] : ウェーブフォームの表示のON/OFFを設定します。
- ② SIZE [SMALL/MADIUM/LARGE] : ウェーブフォームの表示のサイズを設定します。
- ③ POSITION [LEFT TOP/LEFT BOTTOM/RIGHT TOP/RIGHT BOTTOM] : 表示する画面上の位置を設定します。
- ④ DISP TYPE [OVERLAP/OVERLAY] : ウェーブフォームの表示タイプ,OVERLAP または OVERLAYを設定します。
- ⑤ Y OVER LIMIT/Y UNDER LIMIT [100% to 0%] : ウェーブフォームの表示でY信号のオーバー/アンダーを表示する境界値を設定します。
- ⑥ HISTOGRAM [ON/OFF] : ヒストグラムの表示のON/OFFを設定します。

6-3-3 ベクトルスコープの設定



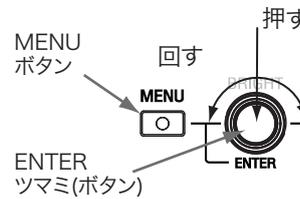
- ① VECTORSCOPE [ON/OFF] : ベクトルスコープの表示のON/OFFを設定します。
- ② SIZE [SMALL/MADIUM/LARGE] : ベクトルスコープの表示のサイズFを設定します。
- ③ POSITION [LEFT TOP/LEFT BOTTOM/RIGHT TOP/RIGHT BOTTOM] : 表示の画面上の位置を設定します。
- ④ DISP TYPE [OVERLAP/OVERLAY] : ベクトルスコープの表示タイプ,OVERLAP または OVERLAYを設定します。
- ⑤ GAIN [x1.00 to x4.98] : ベクトルスコープの表示のゲインを設定します。



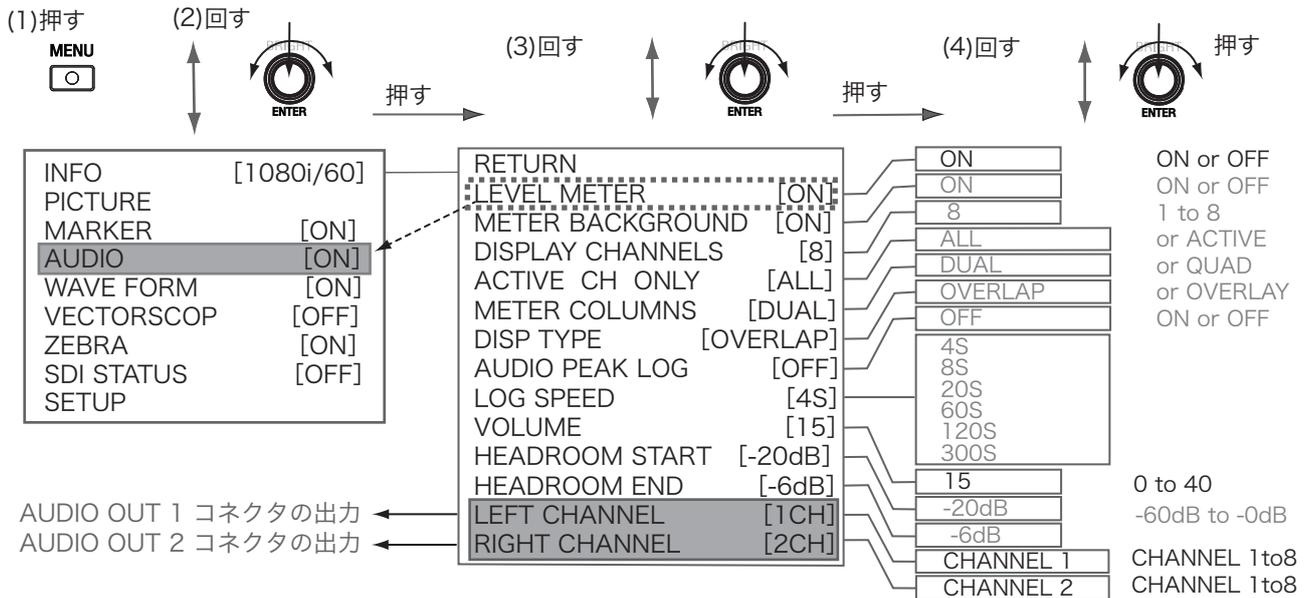
オーディオの設定・調整

1 オーディオの設定

MENU ボタンを押してメニュー画面を表示し、“AUDIO”にアクセスして、設定します。



- (1)MENUボタンを押してMENUを表示
- (2)ENTERツマミを回して“AUDIO”を選択、ENTERを押して確定します。
- (3)ENTERツマミを回して“項目”を選択、ENTERを押して確定します。
- (4)ENTERツマミを回して“設定(値)”を選択、ENTERを押して確定/入力します。



2 AUDIO OUT 1/2 コネクタ オーディオ出力の選択

AUDIO OUT 1/2 コネクタから出力するオーディオ信号は、メニューで “AUDIO” から “LEFT/RIGHT CHANNEL” にアクセスして選択・設定します。
 AUDIO OUT 1 コネクタから LEFT CHANNEL、AUDIO OUT 2 コネクタから RIGHT CHANNEL の音声が出力されます。

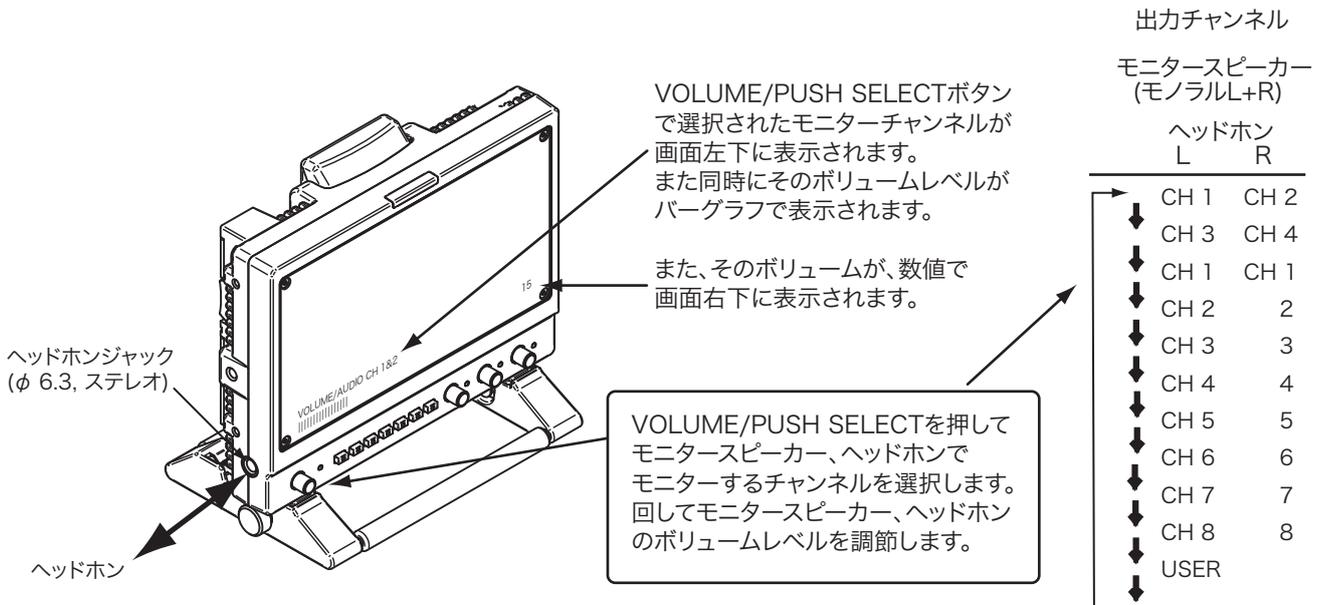
[工場出荷時の設定] : AUDIO OUT 1 (LEFT CHANNEL) = 1 CH
 AUDIO OUT 2 (RIGHT CHANNEL) = 2 CH

ユーティリティ測定器機能のオーディオレベルメーターでは、UTILボタンを押して、“ウェーブフォーム+ベクトルスコープ+オーディオ16CH” の画面でエンベデッドオーディオ16CH がすべて表示され、レベルがモニターできます。

オーディオの設定・調整

3 オーディオモニターチャンネルの選択・音量調節

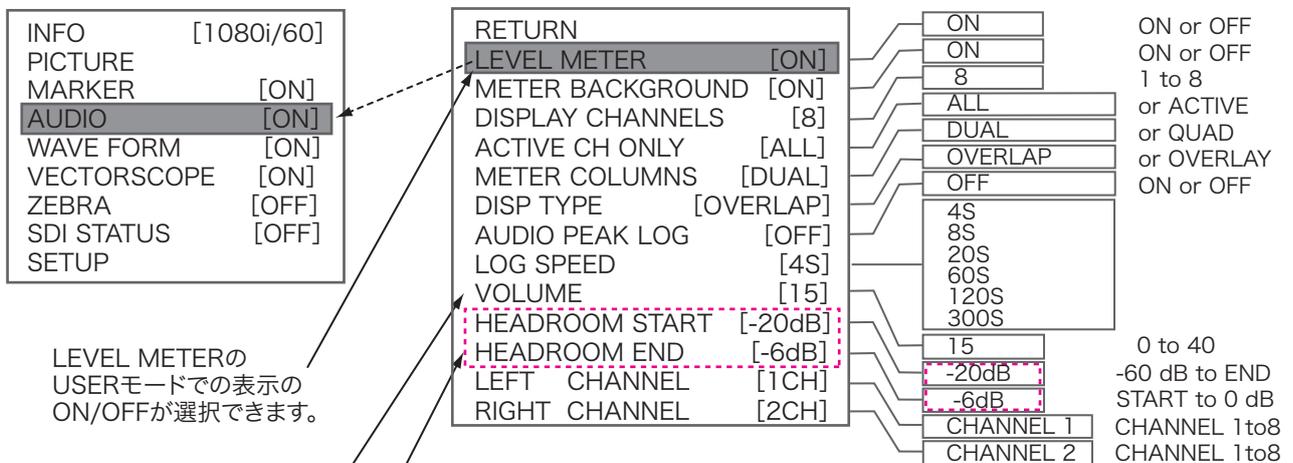
モニタースピーカーまたはヘッドホンでモニターするオーディオ出力は、フロントパネルの VOLUME/PUSH SELECT ツマミを押して順次切り替えて選択します。モニターのボリューム調整は、フロントパネルの VOLUME/PUSH SELECT ツマミを回して行います。またはメニュー “VOLUME [0 ~ 40]” で行います。



4 オーディオレベルメーターの表示の設定

UTIL(ユーティリティ) USERモードでのオーディオレベルメーターの表示の ON/OFFは、メニュー上の “LEVEL METER [ON/OFF]” でセットします。オーディオレベルメーターの表示のモード、形式等はメニュー上で設定します。

UTIL(ユーティリティ)ファンクションでは、レベルメーターでエンベデッドオーディオ全16CHがモニターできます。



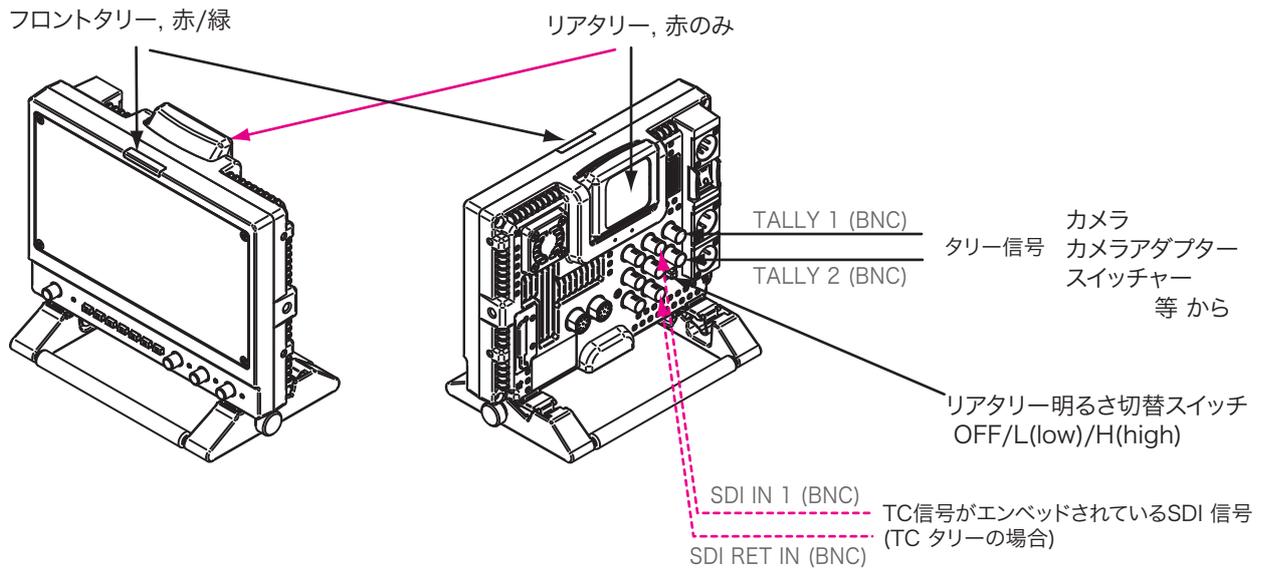
メニューの VOLUME の機能は、モニタースピーカーおよびヘッドホンのボリューム調節で、フロントパネルの VOLUME/PUSH SELECT を回して行うボリューム調節と同じ機能です。

タリーの設定

1 フロントタリー(赤,緑)、リアタリー(赤)が正しく点灯することを確認します。

OFF/L/H 切替が正しく動作することを確認します。

L ポジションの明るさは、メニュー/SETUP/LOWTALLY BRIGHT で 1から8の段階で変化できます。(デフォルトは 3)



TC TALLY がメニューで OFFに設定されているときのみ、TALLY 1/2 コネクタ入力が有効です。

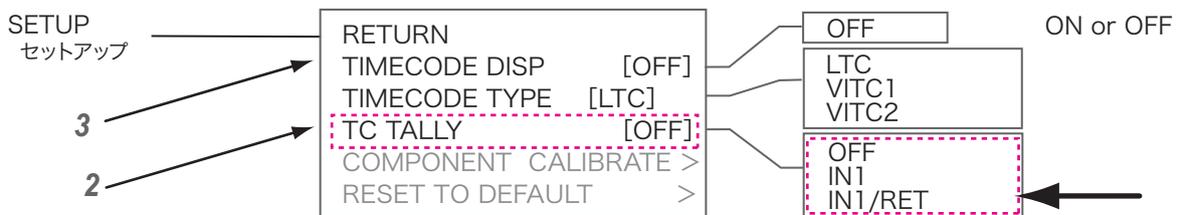
2 TCタリーを使用する場合

TCタリーは、メニュー画面の SETUP/ TC TALLY で [IN 1] または [IN 1/RET]にセットします。
TCタリーは、TCの REC RUN (REC状態)によりカウントアップするときタリー表示が点灯します。

OFF : タリーは点灯しません。

IN 1 : HD/SD-SDI 信号が SDI(HD/SD) IN 1 コネクタに入力しているときタリー表示が点灯します。

IN 1/RET : HD/SD-SDI 信号が SDI(HD/SD) IN 1 コネクタ,またはSDI(HD/SD) RET IN コネクタ に入力しているときタリー表示が点灯します。



3 TCを画面に表示する場合

TC カウントを画面下部に表示できます。メニュー/SETUPで設定します。

付属品

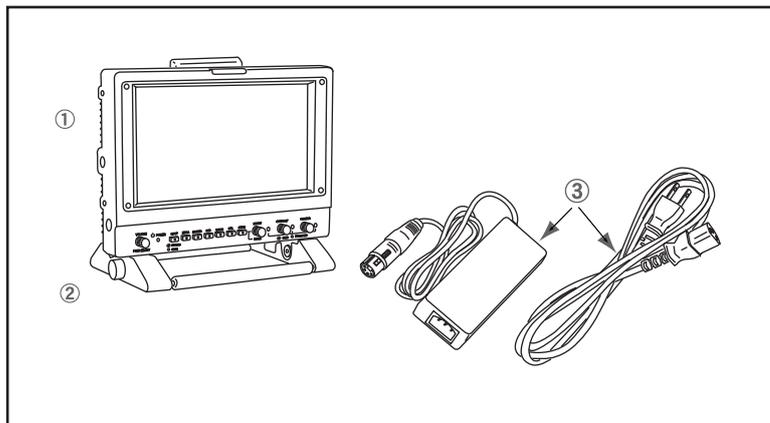
HD ビューファインダー HDF-700・HDF-700SK・HDF-700/S

HDF-700 付属品

HDF-700

<HDF-700 セット内容>

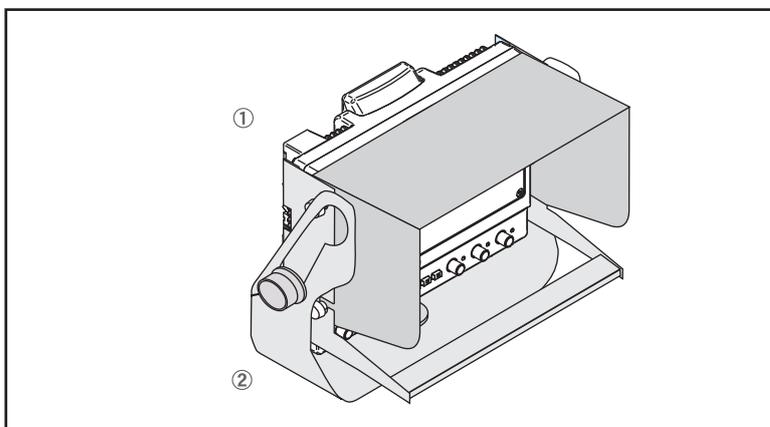
- ① HDF-700本体
- ② ロケーションスタンド
- ③ ACアダプター/電源ケーブル



HDF-700SK

<HDF-700SK セット内容>

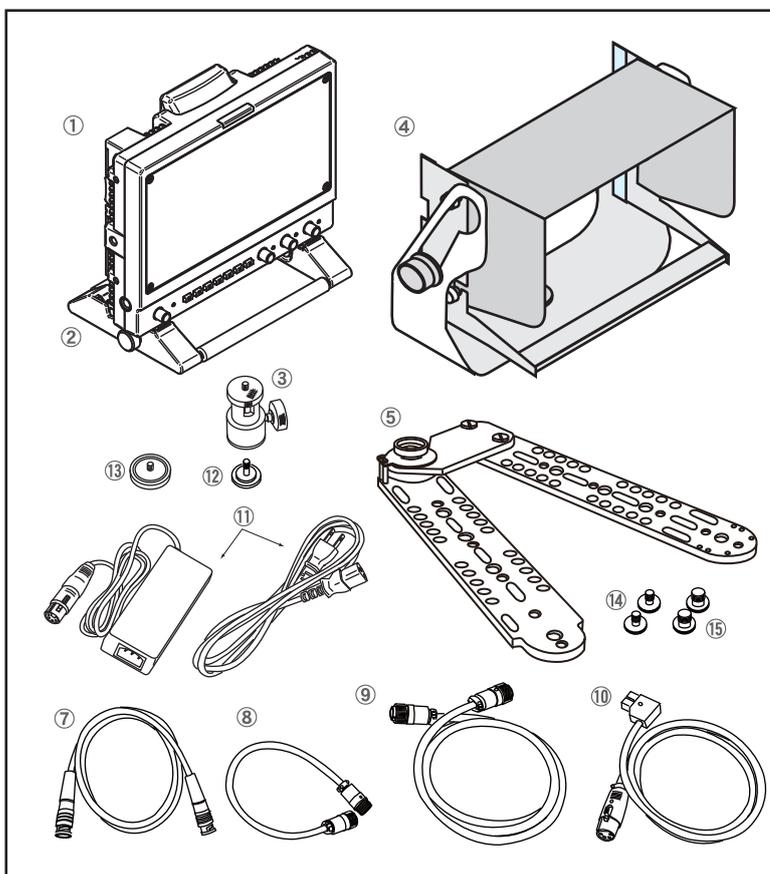
- ① HDF-700本体
- ② スタジオキットSK-700



HDF-700/S

<HDF-700/S セット内容>

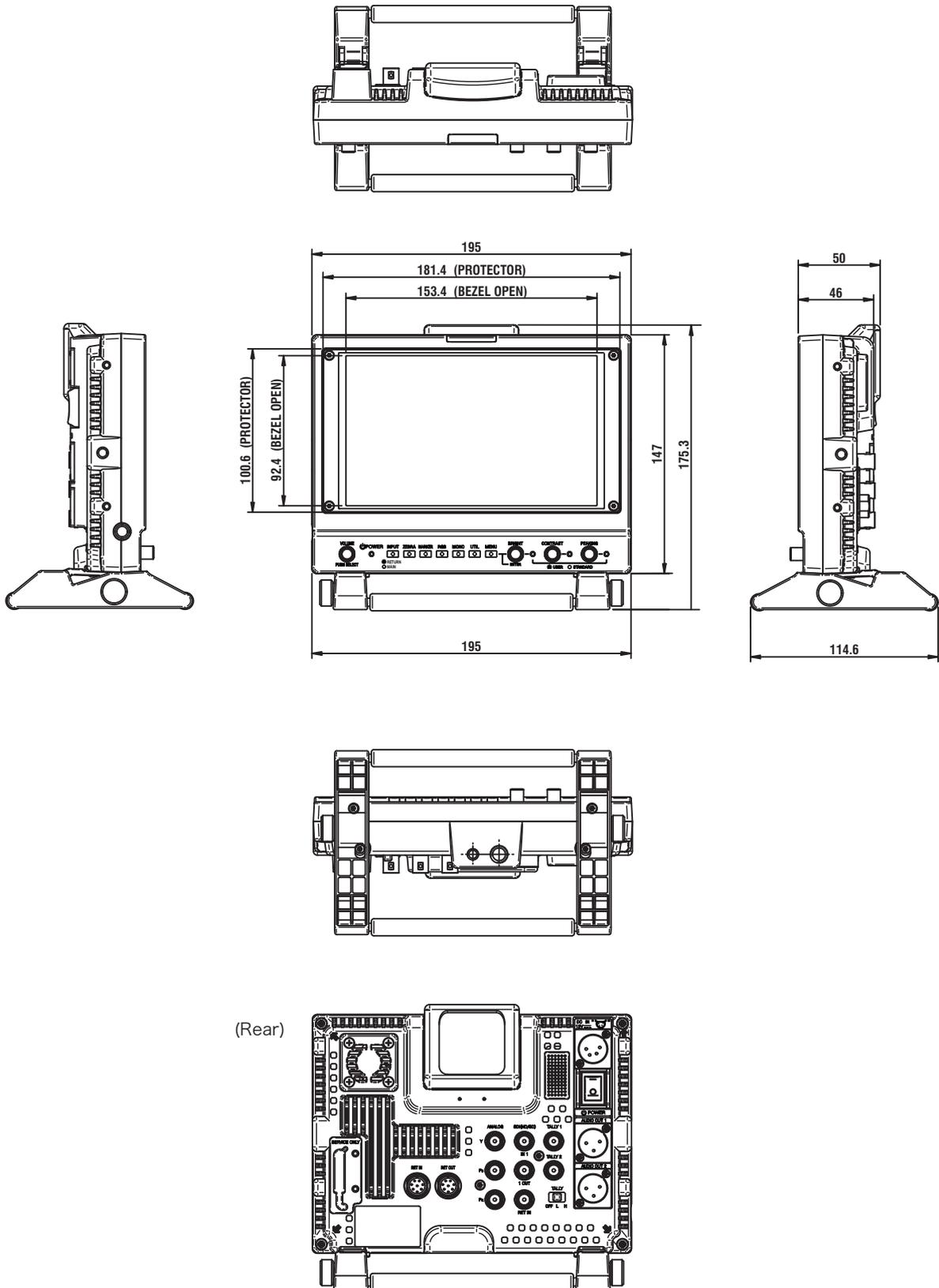
- ① HDF-700本体
- ② ロケーションスタンド
- ③ ユニバーサルヘッド
- ④ スタジオキットSK-700
- ⑤ 三脚取付スイングアーム
- ⑥ フード/取付ネジ(4)
- ⑦ BNCケーブル(1.0 m)
- ⑧ ズームリモコン用延長ケーブル(0.3 m)
- ⑨ ズームリモコン用ズームレンズ-HDF-700
中継ケーブル(1.0 m)
- ⑩ カムタップ電源供給ケーブル(1.2 m)
- ⑪ ACアダプター/電源ケーブル
- ⑫ w 1/4 ユニバーサルヘッドネジ
- ⑬ w 1/4 オス-オスネジアダプター
- ⑭ w 1/4 三脚ベース取付ネジ(2)
- ⑮ w 3/8 三脚ベース取付ネジ(2)



外形寸法図

HD ビューファインダー HDF-700

HDF-700 外形寸法図



外形寸法図 (単位: mm)
Dimensions (unit: mm)

仕様

HD ビューファインダー HDF-700・HDF-700SK・HDF-700/S

HDF-700 仕様

LCD パネル		LCD Panel	
LCDパネルタイプ	Panel type	TFT-LCD Active Matrix (TN)	
パネルサイズ	Panel size	7 インチ	
画面サイズ	Size of display area	152.4(H) x 91.4(V) mm	
アスペクト比	Panel aspect ratio	16 : 9	
解像度	Picture Resolution	800(H) x 480(V) x 3(RGB) 有効画素数	
視野角	Viewing Angle	130° (H)(左右 : 65/65), 110° (V)(上下 : 50/60)	
色再現性	Color reproduction	16,770,000 色 (8 bit)	
入力 Input			
DC 電源入力	DC IN	XLR 4-pin (オス)	DC 12V
SDI 入力	SDI(HD/SD) IN 1	BNC x1	
リターン入力	SDI(HD/SD) RET IN	BNC x1	
アナログコンポーネント入力	ANALOG Y/Pb/Pr	BNC x3 : 1Vp-p, 75Ω アナログHDコンポーネント (Y/G, Pb/B, Pr/R)	
リターンコントロール信号入力	RET IN	Mini 8-pin x1	リターンコントロール信号入力
タリー信号入力	TALLY IN	BNC x2	TALLY IN 1 : 緑(2V~4V)/赤(4V~5V)/OFF(0V-2V) TALLY IN 2 : 赤(Short)/OFF(Open)
タリー Tally			
タリー表示	Tally Indicator	フロント x1 (緑 / 赤), リア x1 (赤, OFF/L/H 切替)	
出力 Output			
SDI 出力	SDI(HD/SD) 1 OUT	BNC x1	HD/SD SDI ループスルー出力
オーディオ出力	AUDIO OUT 1/2	XLR 3-pin (オス) x2	出力信号レベル = - 20dBu
オーディオモニター出力	Headphone	φ 6.3 ステレオジャック x1	
オーディオモニタースピーカー	Monitor Speaker	モニタースピーカー(内蔵) x1	
リターンコントロール信号出力	RET OUT	Mini 8-pin x1	リターンコントロール信号出力
一般 General			
質量	Weight	約 1.0 kg (付属品を除く)	
外形寸法	Dimensions (WxHxD)	約 195 x 153 x 50 mm (突起部を含まず)	
DC 電源	Power requirement	DC 12 V (10 V - 16 V)	
消費電力	Power consumption	約 12W (1 A)	
動作条件 温度	Operating Temperature	0 °C - +40 °C (推奨温度 : 20 °C to 30 °C)	
動作条件 湿度	Operating Humidity	30 % - 85 % (結露のないこと)	
保存条件 温度	Storage Temperature	-10 °C - 40 °C	
保存条件 湿度	Storage Humidity	0 % - 90 %	
ビデオ入力信号 Video Input			
ビデオフォーマット*	Video Format *	(SDI) 1080 i /60/59.94 (PsF) 1080 i /50 (PsF) 1080PsF/24/23.98 1080p/30/29.97 1080p/25 1080p/24/23.98 720p/60/59.94 720p/50 720p/29.97 720p/25 720p/23.98 480 i /60 576 i /50 480p/60 576p/50	(Component) 1080 i /60/59.94 (PsF) 1080 i /50 (PsF) 1080PsF/24/23.98 1080p/30/29.97 1080p/25 1080p/24/23.98 720p/60/59.94 720p/50 720p/29.97 720p/25 720p/23.98 480 i /60 576 i /50

* 入力信号によっては対応できない場合があります。

NOTE デザイン、仕様は、予告なく変更することがあります。

20160627

PROTECH®

HDF-700

HDF-700SK

HDF-700/S

Operating Instructions